剣撃ロンク Q

—— 疫病と1匹の牛村たに

十月劇場

00

序幕
～プロローグ～

―― とうこうむびあれ・しゃんとん ――

1・2ベルとともに客席が始まるや、遠く幽かに木霊す剣戟の響き。次第に(はっ)しく激しく高まる音が場内を完全に闇にだけれる頃にやあ耳もつんざくばかり。一瞬、剣戟も止み雷鳴の如きインドロックションが轟くと、コ台には雷光の様なスペンションを浴びて立つ〝新選組〟が見える○。全身シルエットで浮んだ彼の、全員だんだらの理羽織にサングラス。

激しくなるインドロに合せおもむろにチャンバラな始まり。コ台が大混乱○。圧倒的な白。

♪♪ 剣撃ロック○。・・彼が口里の彼方に

インドロックションが終った瞬間、コ台、メラメラに燃え出し、高いところに立ったコーラス・ガール、唄い出す。

唄とライトもバックに従え繰り展げられる、HARDなチャンバラと踊り。

(間奏のあたりに、踊り娘＝町娘達の短くメラメラな踊り、なんかあるといい)

間奏の音楽流れる中、コ台前面に〝新選組たち〟が並んでいる。名乗に向って何か言ったり良く聞こえない。突然、全員刀を抜き正面の空をブッ斬った。ブッ、中央の少年だけ一人刀を抜いてない○。

少年の顔にスポット。ゆっくりと顔に手をやりグラスをはずす。な、なんだ。

―― 闇の中に音だけが遠ざかってゆく……。

幕。

相手。

――一幕へ○。

02

登場人物たち

- 日輪の如き赤き心を持つ少年剣士
- 美人局鮫組の首領にして月丸の義父、狸
- 口笛吹いて人を動かす少年剣士
- ケンをはいて人を動かす少年剣士
- あこがれの金儲しを夢に新聞社を建てる
- 日本初の芸能学校校長ヒロイン
- 五条大橋の下の住人・父ネコを発明する
- 鮫組のスケバンやめ・五京の妹
- 色さえない・右京の姉
- 幻影馬天狗を捜し校長を現代っ子
- 校内芸能教室のミーハー生徒・化学
- 部部さんを慕う用務員・自然人類学
- 無口な人間起重機
- 夜内の用心棒にして二重スパイ美女幕府のス
- 美味しく食べる登場
- 平和主やオカオ
- 電気製品のスーパースター
- 鮫のパパ
- 鮫のママ

- 加田後司
- 鮫
- 土方歳三
- 近藤勇
- 吉田松陰
- 坂本竜馬
- 平賀源内
- 右京
- ポチ子
- ミユンちゃん
- ンコちゃん
- エッちゃん
- マルクス
- 辻占師
- 夜内一らの手下いの男たち
- 山岡撤助
- 井沢鴨
- 徳川家弐
- 皇女和宮
- 猫

七の他。

うぶおのれば

一幕

四畳河原の夕回墓。春うんむん

（ユタ台明るくなると、四五人の夜方、高らかに笑い合う）上場。街路樹ネオン風景。ポン引きなど一人）

夜方全員　ワハハハハハ♡。

夜1　夜が寒いって？一人寝はわびしいもんさ。

夜2　眠っ小僧わわえて寝る毛前でも可いのにね

夜3　とりゃさって心はあえのさ

夜4　心はあえりゃ体しあえる。ワッハッハ

夜1　心でも体でも一つにけしめてあっためてあげるよ

夜全　ワハハハハハ♡。

夜5　あーらちょいと。夜桜見物のお兄さーん

夜全　お兄さーん♡。

夜3　あたしのお花畑で遊んでいけへーん？

夜全　遊んでこー

夜4　春に咲く桜なんて前線していっしょに散っちゃうけど

夜5　こっちの桜はオールシーズン満開よ

夜全　満開よーん♡。

夜2　桜前線なんかやめて、しっとりムチョムチョの梅雨前線で昇天付きってー

夜5　何い♡。梅毒前線は恐いからやダー？手前みそでも男は、いくじなしッ♡。

夜全　いくじなしッ！このスゴい形相でしょ。ネェーッ　パッ♡。

夜1　あーお兄さん、今夜はうさくないわー

夜5　可いわー

夜4　可いんじゃない

4夜2　ねいみたい
夜1　でも気を落さないでね。あのお月様に負けないように、今迄も大股広きのスプリングセールを
　　続けなさい。
夜全　ねーい。アハハハハハ。

（全員、馬鹿みたいに高笑い。しだらく、台中をとびまわる。音楽。）

5.
〈夜鷹・RANDEZ-VOUS〉

夜吹雪を　抱きしめりゃ
くれる夜鷹は　毒なすみ
うロコを身につけ泳ぎ出セば
川面の鏡に　投げキッス

ねうり落した　二の黒髪で
あたしは　夜と　かせて寝る
月とお魚　胸に抱けば
ちょっと河童で　うんでがー

とぎこぎ研いでる　鷹のシメ
（ランデブー　ランデブー）
とぎこぎ光るの　夜の目
（うんでがー　うんでがー）

詞・安藤マミ子

（文字たな順っている内、ポン引き男は、酔っ払ってフラリと出て来た男をつかまえる。順繰る頃、話なまとまり、ポン引、右京、左京はズ台上手奥へ。短い台詞のやりとりは笑いながら、客を見つけてミタ五々、散る。ーズ台に手負いの男、一人ぬ二人倒れてゆんでくる。続いて近藤、土方歳三。（ここから的に強く、男は断られて退場。近藤は終止土方の陰に逃げ回っていた。）

土方　ヘカを打えて）血シブキに翻える誠の一文字を現たなッ。幕末の都は新撰組の手中にあるッ。
近藤　ヘ土方の陰で）おフッ。
土方　千々に乱れる京の町を気力と根性でブッ切れ。
近藤　そーだーQ。
土方　歪史な都ろう望の内ならば、そこには男の血肉なあるッQ。
近藤　意义なくしQ。
土方　〝士道に背くまじきこと〟Q。
近藤　ナーンセーンス
土方　近藤ッQ。
近藤　そのヒーリQ。…あ、終った？
土方　ヘカを鞘に収める、パチン）
近藤　いやーれやれ、疲れるもんだにィ実際人斬りコーのは
土方　近藤
近藤　強いねー、強いよ土方君Q。コシなそろそろ出ようかなーって思うといつも土方君がやっつけてるんだもん、いや、マイッタ、マイッタ、
土方　近藤、おはえ局長のくせにどーしてそうスの陰ばっかり入りたがんだ
近藤　日なたが恐いの
土方　ナニッ
近藤　君心地いいんだよね君の陰。

土方　それが鬼局長の異名で浴中をふるえ上らせる近藤、俺が宣伝してやってるからいいよーなもんの本当は剣の達人どころか虫も殺せない臆病者じゃねーか、

近藤　シーッ、声がでかいよ、誰かに聞かれるよ。

土方　もう遅い。

近藤　エ？

土方　そこにいるの。出てこい。

（ヘト、物陰より、やおら一人の商人が出てくる。大和屋、こと、吉田松陰。）

松陰　いやーお見事お見事、相変らずすごばらしいお腕前や、（ヘト、減茶苦茶な京都弁で）

土方　大和屋、

近藤　社長さん、見てたんですな、

松陰　はいな、私、頼んだ仕事は完遂する主義やさかい

近藤　信用ないのね、

土方　疑い深いやつだ、

松陰　そんなことおまへん、信用はしてまっせ、ほんど人斬り集団新選組ですから、

近藤　まあ我々も商売ですから。ね、土方君、

土方　相手の名前も知らずに殺すのは気色悪いぜ、

近藤　これ失礼だよ。エヘヘヘ、ところで社長、

松陰　ん？

近藤　最近うちも風当りが強くてね、

松陰　らしいね、

近藤　勝士の、といっても今じゃ三人きりですが、その生活も苦しくて、

松陰　うんうん、

近藤　今日明日の食事にも困るというこのままならない暮しぶり。

土方　局長、みっともないぞ
近藤　大和屋さーん
松陰　はっきり言わなければ、
近藤　給料上げて。
松陰　感違いしたらあきまへん、私は別にあんた方をやとっとる訳やおまへんねんで
近藤　そらまあ、
土方　だったら早いとこ出すもん出して消え失せろ、
近藤　土方君、失礼だってば
土方　あいつは虫が好かねん、
近藤　虫がねがねなき無視してる、スポンサーだよ、
土方　私の人助けにパトロンは要らない、と剣が言ってる
近藤　生活だよ生活、
松陰　それじゃコレ、今回の報酬どすへト、近藤に渡そうとする。）
土方　へ横ならとって）へへへへ、どーもどーも
近藤　何な言葉と行動の一致しない人だな、
土方　俺にだってそうばん勘定位出来るんだ、
近藤　へえ、土方君は感情なんかないニヒリストだと思ってたよ、
土方　うるせー、おい大和屋。なんだこりゃ、あんまりじゃないか、
近藤　どれどれ、あ、大和屋さん、こりゃないですよ、（ト、怒る。）
松陰　そんなに遠慮せず、どうぞどうぞ、といて下さい、
土方　くそ守銭奴め、金の亡者め、悪どいことばかりやって稼いでるくせに
松陰　あ、いらないなら返して、
土方　ナニ
松陰　あんたの剣にスポンサーは不要なんでしょ、
メ土方　そうだ

8

松陰　だったら返して下さいな
土方　うぐむ、よし、こんなもの。
近藤　いりますりますぐ。土方くうん、強情はっちゃいねんよ、
土方　局中法度ノ勝手に金策致すべからず〟はどこへ行ってしもーたんやろ、近藤、
近藤　時代が変った
土方　時代？馬鹿野郎、そんなもの変るのが当り前だ、移ろう時の流れを血に染めてきたこの剣
松陰　おお、それこそ剣に生きる男の言葉、
土方　ヤメロ。言葉なんな巻めるな、お前は俺の殺人技術に金払ってりゃいいんだ。
松陰　その通り、さすが土方副長。口笛吹いて人を斬る。と言われた男もは夕日やわまへんな、
土方　フン
松陰　ところで、沖田君は何処です、今夜の仕事は二人でやる筈だ、たでしょ
近藤　あ、そう言えば姿が見えんな、
土方　待ち伏せしとる時は居たんだが、
近藤　一寸おしっこしてくると言ってどっか行った、たきりだ、
土方　おーい、沖田ーッ

（ト、声がする。）

声　おーい、おーい。
土方　あ、あれは、
近藤　総司の声だ。

（その時、弁当箱を肩にかけ〝誠〟の旗を背負った、沖田総司、なげ込んで来る。）

近衛　神田ッ○。
神田　あ、近衛しゃんに土方ひゃん。ハッハッハッハッ（トト、舌を出し）
土方　総司、何処に行ってたんだ。
神田　ア、アア、アアア、ア、カップオズワラー（水を一杯、ハッハッハッ
神田　小便は済んだのか？、

（松原、コップを渡してやる）

神田（受け取って）ゴクゴクゴクゴク。あ、あっあッあくッ○。オシッコをこらえて飲む水は旨い○。（ハト、ちゃぷまんのようにのけぞる）もう一杯、と、油断したらばアッ、じょじょじょじょ（トト、もらした）ヤバイ、ヤバイ、ハト、水をうけとり）オットットットト、どぼどぼどぼ、ハト、ワザと股の辺りに氷をこぼし）あ、手がすべっちゃった。びっちょびちょ。（トト周囲の視線に気づき）これはもらしたんじゃないぞくッ。手がすべったんだぞくッ○。本当なんだぞー！ッ○。

土方　神田　見えすいてんだよッ○。（ポカッ）
近藤　いでッ
神田　神田君、どこほっついてたんだね
土方　総司、仕事の前にとんづらとはどういうア筒だ○。もう一杯、と、油断したらばアッ、
近藤　何とも言いねさい
土方　言い訳の一つもあるんだろ？、
神田　へうなづく）
近藤　黙ってちゃ分らんよ、
神田　じ、実は、土方しゃん、びえくんの。
土方　こ、こら、泣いたって分んねえだろ、
9神田　はっはっはっはっ、うぬっはっはっ○。

ゴクゴクゴクゴク　ああ、あッあら…○。
オシッコを、こらえて飲む水は旨い○。
じょじょじょじょくヤバイ
オットットットどぼどぼ
あ手がすべっちゃった。びっちょびちょ
これはもらしたんじゃないぞくく
手がすべったんだぞくく○。
本当なんだぞー！ッ○。

土方　笑うなッ？。
沖田　あのねッ、実はねッ（胸倉をつかみ）
土方　怒らんでもええ？。
沖田　言い訳を毛怒哀楽でゴマ化してみました。実を申せば僕は格闘してたんです。
土方　格斗？ー誰と
沖田　はい、自らの内に潜む悪友と、
近藤　強敵ね？。
沖田　敵の守勢はその二数約一万、強敵であった。右から右からおし寄せる波状攻撃はしつこいなんてもんじゃない。しかし我団もさるもの、右に左に斬り倒し互格以上の力でものともしない。がなにせ多いの兵力は五分と五分なる、が、敵は次々と補強の部隊を繰り出してくる。うむこれではいつまでたっても埒があかない、と相手も考えたのだろう、卑怯にも食糧生理に絶えこちらの喉を乾し始めたのだ？。ああ水が飲みたい、水分をとりたい、しかしそんなことをすれば奴らの兵力な倍増することは火をみるより明らか。水は飲みたいがオシッコはしたくない、この二律背反につけるべき落しまえはないのかッ？。と、戦ったりました。
土方　すると
沖田　オシッコは
近藤　ほう
沖田　それで、敗けたんだな
土方　あゝ知ってたわゆ、これでまた一つ心の中に無名戦士の墓が建られてゆく・
沖田　変態だ、おまえは変態だッ
土方　僕にだって人格というものがあるんだぞーッ？。
沖田　何が人格だ、それは破壊された人格だ。いいな総司？（正常な人間はそういうことをやっちゃイカン、イカンのだ。
土方　はあ
沖田　人間は自然の欲求に逆らうもんじゃない（そうやって小便をガマンするたびにわれの人格の正常な部分は破壊され、異常へ、異常へとにじり寄るんだ、分るな、

沖田　……でも、それでいいのだろうな？
土方　いいんだよ。（オー正常な人間はそんなことに疑問はもたん。その疑問こそが本当の悪方なんだ）
沖田　それじゃ局長や副長も
土方　ああ、絶対に逆らわないぞ、特に局長なんかダラダラの垂れ流しだよ。その点にさかれば道端のメス犬だっておん倒しちまう。（だから近藤の場合、道を通りすがると言うよりも、通りさわると言うべきだろう。）
近藤　うわっ。はっは。
沖田　変態だ、それこそ変態だーッ。
近藤　まだ分んねーのかッ。（ト、沖田の尻を蹴る。）
沖田　うッ、（ト、手で押え）……何か、今度は……お尻の方から敵がおし寄せて来たみたい。
近藤　戦ってろ、それがお前のうちに潜む悪方だッ。
沖田　う、ま、ま、良けないじょーッ。（ト、キバるなー）近藤くやーん、私ーッ。（ト、ヤブの中へ）
近藤　それでいいんだ総司。（ト、紙を放って固らもヤブへ。）
松陰　沖田君も想変らずでんな。
土方　うん、山南の一件以来な……
松陰　でもあれで剣の方は仲々の腕なのに、一番隊々長だよ、一応は。
土方　えー、近藤、土方、沖田と言えば、その名も轟く三羽ガラスや、土方歳三は、口笛吹いて人を斬る〟
松陰　近藤さんは〝大ばらふいて人を斬る〟ってとこかな。
土方　沖田君は？
松陰　あいつは〝ケツをふいて人を斬る〟奴だ。
成程。

（ト、近藤、ト場。）

近藤　沖田君てば禁欲的なこと言うくせに出すときゃすごいんだなら、
土方　どんな具合だ？
近藤　ああ土方君、いやー出るわ出るわ、よっ程がマンしてたんだねー、あ、臭い（土方の股にティッシュをつける）
土方　活いよ、活い？。
近藤　あれ？、大和屋は？

（ト、いつの間にか、松倫、退場している）

土方　畜生、素速い奴め、いつもこの手だ、沖田のアホな変な時に出てくるならだ。
近藤　あれは可哀そうなるだよ、いや幸せなるかもしれない。
土方　日和るなよ近藤さん、あんただって大和屋なんかにペコペコして
近藤　歳三君は世間知らずだ。
土方　世間？、俺はそんなもん相手にしない、
近藤　大切なんだぞォ、そういうことも、
土方　知らなくてもいい世間なんて知ろうとも思いません。
近藤　そんなこと言わずに知ってくれ
土方　（刀を抜いて）俺の剣は世間を斬らない、恋と革命が男の一世界なら、世間なんてこの界と世界をひきとめる女の処世術にすぎない、だから俺は、俺の剣は世界を断るんだっ。

ハト、やぶの中なら、トイレットペーパーをからまったまま、沖田、出てくる。

沖田　近藤シェンシェー、紙が足んないじょーーッ。

二人　うわッ、寄るな、臭い臭い、
沖田　アレ、土方しゃん、刀抜いてる？。
近藤　お、沖田君、君、紙が足んないって、それで何うやったの。
沖田　うるるる（ト、幸せそうに指をしゃぶっている）ふふるるるッ？。（ト、指をふところに飛びつく）
土方　この野郎？。沖田、お前の顔は力ラな、お前には思想ってものがないのな？。
沖田　シンソーですな
土方　思想だ
沖田　（リンゴを取り出し）土方先生ッ、きのう僕はリンゴを食べました、
土方　そ、それで？。
沖田　真赤なリンゴを噛ると、歯ぐきから血が流れました、
土方　だから？。
沖田　流れ出る血はとめどなく、口中を一杯にしてなら鼻に逆流し、僕は鼻血まで出しました、
土方　です、ブーッ
沖田　故につ、
近藤　故にこれは、シンソーノーローではないでしょうな？。
土方　一理ある？。
沖田　ないない、そんなもん何処にもないッ？。思想ダリンゴや鼻血に代わってたまるかッ？。

（ト、その時、カラスの飛び立つ羽音バサバサ、暮六ツの鐘の音。）

沖田　あ、もうこんな時間、いけね、やることがあったんだ、シェンシェー方、僕、帰ります。

（ト、袴をなびかせ、沖田、退場。）

土方　あ、おいっこら待ってろ総司Q。
（近藤　沖田君Q。
土方　くそ、しょーがねーな。
近藤　我々もこんな所で長居はやバイよ。
土方　そうだな、そろそろ引き上げよう。
近藤　金も入ったことだし、酒でも飲み行こーね
土方　よし

（ト、二人、退場。ねわって、丸メガネをかけ、風呂敷包みをおぶった女の子がブ台に上場。
そのとき、先程ヤブの中に入った男、マルクスに蹴飛ばされ出てくる。続いて右京、左京。）

マネ全　みぞけんじゃ ねえよ〇。
男　ヒエーッ〇。この野郎ッ、金も ねえくせに女買おうだなんて ふてえ了簡だッ〇。
マル　即ち、許して くれーッ
関　即座野郎ッ、こちとら商売で体売って んだ（ト、蹴とばす。）
白京　女抱いて金が ないなんて 只じゃ着ません のよ〇
全　そ、そんなことい って、まだ抱いて ないじゃ ないナニッ〇。
白京　マル　（白京を制して）おい、手を出せ へ？
野　手を出してみろと言って んだ
マル　はあ、（ト、出す）
男　マネ全　これが 金たちの正体だッ〇。（ト、三人、男に取りだした 筒を握らせる）
男　おおッ、ツツを タセっ〇。英語で言えば リムーランナー。
白京　分ったか トーシロめえッ〇。

（ト、三人、男をメタメタに踏んだり蹴ったり。）

男　や、やめて くれーッ、卑だぞ、生身の人間だぞ
生京　生身の人間で言うのは ねえ、お金とって こる人のこと言うのよ
右京　死体だ お前は、文無しの死体だ ーッ〇。
男　見下したな、でも死体だって 肉には女とシタイシタイって立つこと位できるのよ
右京　なんだそれは？
男　たんなる高い談だ
生京　それなにごうしたの？

仏男　私はね、言い訳の天才なんだよ
右京　野郎ッ〇。（にらみつける）
男　なにをこのヤロー（スゴミ返す）
左京　あ、いや、天才にはだめ
男　タテなんかついてません。
右京　ついたじゃねーか
男　ついてませんよ
右京　ついたよッ。
男　つかないってば
右京　これが言い訳か、野郎ッ〇。（スゴム）
男　なにをッ（スゴミ返す）
左京　自ら、タテついた
右京　これでも言い訳できるかッ〇。
男　何言ってんですか、あなたがやろう、と言うから、なに呉れんのかなあーと思って、〝なにを？〟って聞いたんじゃありませんか、これも言い訳。
左京　ナルホド
男　ネッ。
右京　コマ化されるかッ、馬鹿野郎ッ〇。
男　あ、バカを下さるんですか、でもいりません、持ってますから、
マル　言い訳はヤメロッ、この天才野郎ッ〇。
男　とらいましょう、（ヘト、まき出す）
三人　ヤローッ〇。（ヘト、再び袋叩き）
男　やめろ、天才をなぐるな、天才をいじめるなーッ〇。（ノビる）
三人　コノッ、コノッ、
左京　この人本当にオサラだわあ

右京　ヘッ、どんだなセネヲ野郎だ
　　ネ、そくへ酔った土方と近藤〝四条河原〟なんか鼻唄まじりた千鳥足で入場
マル　お、鴨が来た。
右京　あーらお兄さあん、オホホホホ……
左京　遊んでおしまらへんどすえ～～～～
右京　お安くしときまっへ～～オホホホ
左京　オホホホ、はくいお二人さんご案内ーいと○。
　　など、騒々しくセヲの中へ

男　畜生、ひでーことしやがって、たくもう、アチチチ
女子　――（ジッと観てた）――
男　コラ、見世物じゃないを
女子　――（チャリンと一文銭を投げる）――
男　（拾って）何だコリゃ？
女子　木戸銭。
男　見世物じゃないやす事よ○。、、のやろー
女子　いらんなら返セ
男　有難う。――ビックリであんたダレ？
女子　俺は女の子だ
男　見りゃわかる○。名前は？
女子　――
うち　ないのスとろ方、フッチネイム

男子　ここは、まだいや、今時分、えらいところで何してんだ？
女子　おっかちゃん、お山はどっちだ
男子　山って、何の山だ？
女子　きまっとろうが、鞍馬のお山じゃ
男子　鞍馬なら北だな、あっちな
女子　ありがとう。（御じぎしてスタスタ）
男子　おいおい一寸まて。（つかまえて）
女子　ナンじゃ
男子　お前あんな所まで何しに行くんだ
女子　なしてそんなこと（スタスタ）
男子　待ってってば　お前いくつだ
女子　十一（恥）
男子　十一の女の子が一人であんな所行くのは無理だ
女子　（スタスタと袖に消える）
男子　（見送って）しょうがない奴だ。おい、おい、やめるのも今だぞ——ッ。天狗にさらわれるぞ——ッ。
女子　（でんで平気で）ひかれる）本当かッ。
男子　な、なにがッ？
女子　天狗だよ、鞍馬天狗。本当に居るのかー——ッ（大、首をしめる）。
男子　お、落ち着け杉作少年、嘘じゃない。
女子　そうかあ、いっぱい居るのかあ、ウフフフ（大、うれしそうに笑い）私方したな、カラバ。
男子　オイコラその手ッ、お前鞍馬に登るっての日天狗のわいちゃんに会う為か

女子　そうだ、放せッ
男　訳位話してけよ。どっから来たんだ？。
女子　江戸
男　江戸？。東海道を一人で下ってきたのか、すげーな。そうまでして
女子　言うたろ、鞍馬天狗様を探すんじゃ
男　だからってそれは何の為にじゃ
女子　お家の事情でござんす
男　へ？
女子　家庭のヲライバンシーにふれるなッ〇。
男　それ何のこと？
女子　天狗はな、鞍馬天狗様はな……オレのお父さん（ダー）ッ〇。どうだ、驚いたか
私はお父さんであるところの鞍馬天狗様を探して遥々江戸から京へはーずりのぼってきたのだ
男　哀れなる子よ　本当にそんなこと信じてたのか？
女子　どういうこと？
男　あれは嘘だ〇。
女子　――へっ？。（跳びとる）
男　フィクションなのアレ、鞍馬天狗なんて実在しねんだぜ女の子
女子　――へッ？（シャックリのようにさらに高く跳ね上る）パパパパバカなことを申すな
男　不敬罪で殺すぞフリャーッ〇。
君の方こそアホなこと言っちゃイカン、何で在りもしない天狗がテメのお父っちゃんなのだ。
言うてみい。
女子　ハイ。あれはおととしの春でありました。私が山から柴刈りに帰って来ると、家の前に黒装束の
男の人が立っとりましたと思って下ちゃい。近つくとそれは川へ洗濯に行っていたところの父
よであったのであります。彼は、俺はされる京に上る事の有りに行く、当然の

天狗様になるのじゃ～～～。〇。〃　と言うお言葉、馬にまたがり夜空を渡って姿をくらましました。
（暗転。どかしこの社の裏手。ワシの通ってた学校のお裏手。）
男　オ～オ～オ～～～～ッ〇。（泣く）
女子　泣くな。
男　そうぬ、そういう哀しくも美しいお馬鹿馬鹿しくもあるワケがあったのか。
女子　ワシはコレからどうしたらよかろう。
男　可哀そうに、馬鹿な親父を持ったばかりに。
女子　オレの父上は馬鹿か？
男　馬鹿だ
女子　そうじゃないかと思ってたんだ。オイ、庵は若しみして馬鹿か？
男　若しみしなくたって馬鹿だ
女子　そうじゃないかに思ってたんだ～～ッ〇。くそッ、くそッ〇。（地面を叩いてくやしがる）ハッオイ、若しみしたら庵は馬鹿の上にウソなんじゃないだろうな？
男　あんまし可哀想になっちゃいかん。せっかく立派な父ちゃんだって見つかるさ、泉は広いぞう（ペスック）無意味な時間をどうもありがとう（ペコ）さらば〇。（ト、行きかけたトタン倒れる）
女子　ど、どうした〇。
男　京へ来てから何も食っとらんしょーねぇーな、見ずてる訳にもいかんし
女子　おっちゃん
男　ンぴ？
女子　世話になる
男　勝手にきめるな〇。でもマ、いいや　ヨイショ（ト、女の子をおぶり）それでは私の家敷へ来い

女子　おっちゃん
男　ンダ？
女子　変なことしないでね
男　するかッ○。お前、名前は？
女子　ポチ
男　私は平賀だ
ポチ　俺は江戸っ子だから上と下の区別はつかへんのや。
平賀　江戸っ子だしちゃ言葉が乱れてるわあ。
ポチ　ドンマイ、ドンマイ。ところでお家は何処？
平賀　あすこだよ（上、指す。）
ポチ　へぇ～と見て）あれは橋だ、お家じゃない。それとも都では橋のことお家って言うのか？。
平賀　バカ。あの橋の下が私のお家だ
ポチ　へえ。ココの人民は皆橋の下にすんでるのか、さすが都だ
平賀　俺だけだよッ○。貧乏なのッ、金もってねーんだ
ポチ　ガーン
平賀　どうした？
ポチ　俺は貧民に助けられる程おちぶれたのかぁ
平賀　うるせーッ○。ブツブツブツ

ト。池田、走り込んでト場

池田　ヒヒヒ、平賀しぇんしぇーー○。
平賀　あ、池田君
池田　こんなとこにおったのですか。（ハッハッハッ、み、水を一杯。あ、これはもうハーンだ。）ハイ
今晩のお弁当。

平賀　や、沖田ではないか。
沖田　今日はお前より遅くなるはずでした。僕、先生に教えられた通り、自らの利益を捨て悪友と戦ったと
平賀　なんですか？
（弁当開けて連たらしてる）
沖田　先生ッ〇。
平賀　わっ〇。あ、ああ、それで？
沖田　は、正面の敵にはハハとこまで行ったんですが、後方からの攻撃には玉砕しました。
平賀　アゾでも
沖田　先生ッ　僕まだ未熟とのです。
平賀　まあ、沖田君、気長にやりたまえ
沖田　はッ　僕これからうんと二倍、三倍をつんで、早く先生のようなーうんことおしっこもしないんになるんだッ〇。
平賀　あはは、お、気長だね。
沖田　しかし僕はなあ先生は、僕のお弁当を毎日食べてるのにうんことおしっこもしないなんてへつまみ食いを喉につまらせ）ウタッタッ〇。そうだ、私はそういうんなのだ。それところか最近ではおならすらもしなくなった
沖田　本当ですか〇。へーッすごいッ〇。
平賀　本当だ、私は近ごろれを本にきとめようと思っとる。題名は〝放屁論〟じゃ。
沖田　へしきりに、〝へーッとか〝スゴイなーッ〟とか感心してる。
平賀　沖田君、君はまだナナギだ、世界を知らないかたすぎん。しかし、私の教えにしたがってしっかり勉強すれば、今に光輝く蝶となって黄金の世界を手にすることが出来るであろう。今日はだその素晴らしき黄金世界を夢見ていなさい。沖田君、夢見るね。
沖田　はハ〇。
平賀　沖田君はね、ヒラニア。ナルバなんだ
沖田　ピラニアがルンバ踊るんですか

平賀　NON。黄金の脳児、世界を夢見る黄金の脳児だッ〇。
沖田　でも、僕はまだナギです。
平賀　だから沖田君が化しなきゃいけない
沖田　出来るでしょうか、
平賀　出来るとも、出来なきゃいけない、出来ようと思え
沖田　先生、その為にはどうすればよいのですか〇。
平賀　ためるんだ
沖田　は？
平賀　ためるんだよ黄金を、体中にためるんだ。その為にはうんこやおしっこを体の外に出しちゃいかん、普通薬ってやつは垂れ流すもんだが、私らの夢はうんこをガマンすることで育くまれる。私はこの逆方程式を〝夢のパンチテーゼ〟と名ずけた。
沖田　ああ、自信がない
平賀　君なら出来る、出来る筈しとる〇。
沖田　トイレット博士ッ〇。
平賀　沖田くぐーん〇。

（二人、感動的になるが　沖田、突然ムセ）

沖田　ヨホヨホヨホッ〇。
平賀　沖田ちゃん〇。
沖田　らハりょうぷれふ
平賀　（独白）くそッ、まだダメか——
沖田　そ？
平賀　ハ、いや、最近とを？熱日出る？
沖田　数然が少々　たも快い程度に

平太　無理だなんて何さ、さっきまで[illegible]
沖田　何の御用？　[illegible]
ポチ　でんだじょ。ところで先生さ、[illegible]
平太　荷物さ、あっこさ[illegible]
ポチ　てめーッ○。
沖田　わっ○？
平太　実はね沖田君、この荷物はね
ポチ　さっきから鳴いてりゃうんこだおしっこだのときちゃない話ばかりをどうとありがとう。この犬の名は野郎ッ○。えんがちょ野郎
沖田　お祭り？
ポチ　お祭りの着となのはお祭りのハッピじゃろ
沖田　これは陣羽織ってんだ、無知な君
ポチ　ヤレヤレ、それ位知らいでな、女の子を荷物よばわりしたお返しよ。
平太　実はね沖田君、この子は捨て犬なの可哀そうなので我家に泊めてやろうと思って
沖田　先生ッ
平太　な、なんだい
沖田　先生はこんなノラ犬と同棲するんですか
平太　そんな大げさな
沖田　ヒドイ　ヒドイ○。
平太　と小乱すな、まだ然な出るぞ。犬ぶたよ。君は私の大事な一番弟子、雨の日も風の日もお弁当を届けてくれる沖田君じゃないか
沖田　せんせ～～～
平太　そうだ、君に私の書いた本をあげよう　これだ。私の長年の研究の成果で出来た〝広辞苑〟という御本です。ホラ、君の好きな絵もいっぱい載ってるよ　これでお勉強し給え。

沖田　ありがとうございます先生ッ

立っていたポチ、ピカッと倒れる

平井　ポチの。（ト、寄って）どうした

ポチ　は、腹が、腹が……（カクッ）

平井　あ、そうか、腹すかしてたんだコイツ、よし、私のお弁当を上げることにしよう。

沖田　でもそれじゃ先生

平井　私はいいんだ

沖田　じゃ僕、もう一つお弁当もってきます。

平井　すまんね本当に、ではこの子連れて先に行ってるよ

沖田　まかしといて下さい

平井　沖田君ッ〇。

沖田　はい。

平井　――また会（ト、投げキッス）

ト、平井、ポチを背負って、退場

沖田　先生――ッ。ああ何という気高い後姿、僕もうんと修業しなくちゃ――（作り歩き〝広辞苑をめくっている。突然、ハッとして）ヤヤッ、ヤヤヤヤヤヤッ〇。――岩波の広辞苑には近藤勇と土方歳三はのってるが沖田総司はのってないッ〇。な～～ん〇。なんなんな～～ん〇。

ト、ふらりとなって退場しかけたところに一七の辻占師、ト場）

辻占　そこの少年
沖田　（振り向いて）……
辻占　（顔を見て）うわッ　うわあーッ。
沖田　（つられて）うわッ　うわあーッ。
辻占　ちょ　ちょっくら君の顔を占わしてくれんか？
沖田　じーぞ
辻占　へ走り寄って沖田の顔をジロジロ）うーむ　うーむ　やはり思ったとうり
沖田　いいことありそうですが？
辻占　きまりきった登場に加えて芸のないこと言うようで恐縮だが
沖田　どういたしまして
辻占　君の顔には死相が表われとる
沖田　思想？　哲学ですね　すごい　辻斬党の御利益だ。
辻占　へ？
沖田　うすけんなよ　これでも世間じゃ水もたしたる無思想の沖田で通ってんだ。
辻占　あのね　君　ワシ言っとんの　哲学の方のシソーじゃないの
沖田　あそ……
辻占　シソー違いだよ
沖田　じゃあこっちかな　バーッ（と　辻占師の顔に息吐きかけ）おかーちゃーん鼻血が出たよー
辻占　へとりシヨを取り出し）おんやさあこの子は　また鼻でリンヨ噛ったでしょう。
沖田　（DEATH。余命燃えつきんとする者の相じゃ。
辻占　結核か　もうすぐ死ぬぞお前
沖田　軍規違反など弄すればまた小　体を頭を破ぬせば健康だあ
辻占　ヨホタホヨホッ
沖田　ハッ
辻占　（FORESHADOW
沖田　（嘘だあ　俺はまだ若い　こんな所で終るなめりゃ
辻占　軍規違反など弄すればまた小　わわんだぜーッ。

占田　「ります」「い加減なことを言うとタッとばすぜォ。
少年、……名前は？
（よだって）沖田だよォ
その下は？
総司。
それ、何回も言ってみな

辻占師、スッと退場

沖田　ソウシ、ソウシ、ソウシソウシソウシソウシ、死相。あッ〇。そうかー　そうだったのかふふふ、そっかー……とうすぐ死ぬのかー、ふふふ、なーんだ、死ぬのか、ふふふ

と、沖田、逃げようとするところ、一人の女が沖田にぶつかる

女　ごめんよ。（走り去る）
沖田　――待てッ〇。（シリアスに）
（一瞬立ち止る）ギクッ。
女　――と言われて立ち止ったところをみると
沖田　みると？
君は怪しい人だな
女　ただの通りすがりです。さよなら
沖田　待て、通りすがりの怪しい奴
女　（立ち止る）ギギギ、ギクッ。
沖田　二度までも待てッ〇。と言われて待った女。余程心にやましいものを持っているのではなかろうか、それは――

女　それは？
沖田（何だろう？）
女　なんでしょう？
沖田　答えろ女ッ。
女　てやんでえ、何ぬかしやんだー　一寸よろついてぶつかった丈じゃねーかっ？
沖田　怒鳴ったな、その怒鳴り返しこそやましさの第二次性徴期だ。
女　何が言いたいのさッ。
沖田　（突然優しく）ううやましいんだ、そして知りたいんだ、君のやましい心の内。
女　人間は誰でも一つや二つ、そういう気持をもってるわ。
沖田　そうだろうか？
女　そうよ
沖田　（大声で）僕にはない、何故だ、どうして僕たはやましい心がないんだ～～ッ。と怒鳴ってみせる、これやカマシイ心。あ、ごめん突然大声出したりしちゃったりして。これ、やはりシイ心。
女　ありがとう
沖田　ねーえーカーノジョー、お茶のまない？、さんじゅっぷーん
女　それは？
沖田　やラシイ心。
女　あはは（パチパチ、飴玉を出し）坊やめ、飴玉あげるっわ
沖田　うん
女　でもあげない（ト、逃げる）
沖田　ぐぶ～～～（ト、しがめっ面）これやラヤマシイ心。程うらやましくもあるやや、やはましくもやさしい心だりないんだ
女　人間じゃないわそんなの
沖田　人間くさだッ。

やらしい

女　え？
沖田　あ、いや。――だから知りたいんだよ。
女　しつこいわよ。あたしやましくなんかありません。
沖田　嘘だね。
女　あんた誰よ、これ若しかして新手のナンパかしら
沖田　オレの質問、僕、沖田総司。オレの質問、女なんてキライだーッ。
女　女がキライ？あんただってお父さんとお母さんがイイコトやって――
沖田　僕のお父さんとお母さんはそんなことやってない。
女　それじゃどうやって生まれたのよ
沖田　（夢見るような優しく）言ったろ、僕はさなぎなんだ。
女　あら、みの虫にだってお父さんとお母さんがいるんだぜ、オスとメスがいちゃこきゃ何とか…
きるんだい
沖田　僕はちがうッ。
女　違ってんのは頭の方さ、おてんてんめ
沖田　ダマレーッ。（刀を抜く）
女　気違いに刀物ね、おいー寸までよ
沖田　たーッ（斬りかかった）
女　（かわして）分った分った、君はさなぎじゃ、みの虫じゃくー。
沖田　僕の刀はな、一度抜いたら血を見るまで鞘に収まらないのだ。うじゃーッ。
女　（かわして）い、いいのね、やましい心を開かなくて？
沖田　あ、やっぱりやましいんだ
女　う、うむ、まあな
沖田　教えてくれるんだね
女　君の態度次第である。
沖田　お願いします先生。

よかろう。――若し仮りに、君が人間であるならば、父と母から生まれてないことを恥ねばならぬハ。仮りにまた、君がさなだ虫であり、ねつ父も母も持たんのであれば、人間の格好をしていることを恥じねばならん。これが解けるかね

沖田　僕は、僕は、（？？？？？）

女　これがやましさというものさ

沖田　何だね自分が分らなくなった（悩む）

女　落ちこむな馬鹿。――それよっ、さあ（沖田の手を取り）ホラ、何か感じない？

沖田　何かって――何？

女　胸のドキドキ、膝のカクカク

沖田　そう言えば

女　言って言って

沖田　お、お、上歯カタカタ、カタカタカタ

女　それそれ♡

沖田　ここここ、これもやましさなんでしょーね、せ、先生

女　そうよ～ん（ト、沖田の手を自分の胸に）沖田くう～ん

沖田　あいやーッ♡

女　もっとやましくして～～♥

沖田　先生

女　なあに？

沖田　やましさって、とってもなやましいハ♡。アレ、何だこれ、（ト、手を抜くと財布が）しまった♡。（ト、奪い返し）

女　あー、その財布、僕んだー♡。

沖田　ヤバイ。

女　スリだったのね

沖田　あたしは、バレましたね、こりゃ　こりゃ

30 沖田　もう許さないへト、刀に手をかける）
女　ちえっまたかよ、きたねーぜ、財布ったって空っぽじゃないカ
沖田　お守りが入ってるんだ。
女　お守り？あれか（ト、取り出すと十片のガラス塊）変なの
沖田　トーッ。
女　待てッ、実は今までのは全部嘘だ　今度は本当のやきしさ教えっからさ
沖田　心配御無用、君を斬れば僕はやさしくなれるでしょう　ニヤリと笑ふ作らし
女　それは誤解だ。

和田　でやーッ◯。
力　へ突然いうろたえる町人ッ◯。余を誰ごと心得おる◯。
和田　八◯？
力　和田、自ぼの◯
和田　自、でおね：◯
力　自ぼよいか◯
和田　ぐりげぐと程々に
力　これも見えるか（左の振袖をかざすと）
和田　菊の紋
力　これは◯（右の振袖）
和田　葵の紋　ひひッ◯。
力　オムやマトイつレヒコ、オ向ぼの
をなっ我し大和ぼを平定して以来　二千六百年の長きに渡り連綿と我な日家に翻えった錦の御
旗なこれじゃ。片や右まにひっついちょるのは　清和源氏の末裔　江戸幕府初代将軍家康公が
慶長元和の大阪の陣にて好賊豊臣を滅ぼして以来　正史の街道に君臨して来たシンボルマーク
でぼおいけッ◯。
和田　とれば何だってんだ
力　ひかえろ平民ッ◯。余は　余は皇族の血を引く者じゃ◯。ホ十四代将軍家茂を十三の歳にてお
っ立てたのは大老井伊直弼だった。な一この頃国は　直弼な方針元年に桜田門外で刈ッチ切ラン
そこ切れた後、幕府は公武合体策として家茂に嫁そこのせんとした。そこで登場するのが孝
天皇ホ八皇女　孝明天皇な妹　静寛院宮　オ向ぼの皇女　和宮じゃ　彼女は　有栖川宮と婚約して
おったにもかかわらず　政略により　将軍家茂に嫁ぐことになったのだーッ◯。スナハチ
和田　オ向ぼち◯？
力　オ向ぼは　将軍をホ八皇女を母とする　二人の子の結晶であるーッ◯。
和田　ヘヘ：：ッ◯。

ひーねーえーおろーちょーみーんの。

加田「へへ～～の。

加田「行ったわね加田君

加田「するこわなたは

加田「そう、ケを後川にもう母を招待してよ。

加田「の自自分でありますの。

加田「へへ～～の。

加田「うん、とれはは

加田「それはの。

加田「知りたいの。

加田「知りたいッの。

加田「おえてつねめすの。御幼小の頃

加田「うれた等じゃ、と言うのは物心つく前にわりわりは何者かの手によって成より連れ出されたの。

加田「であるの。誘拐したのは何者であるかは今こはっては分うん。

加田「わりは十三の春まで

加田「へー

加田「そこで私はまだったと言わばなうん。

加田「とうさに何うして

加田「十三の春

加田「うっ。うっ

加田「ど、どうしたんです。

加田「うっ、いはく行ったんだよこの世から。とのはわりの余は天涯孤独の独り者。二の京泊に身を潜め、遠くお江戸にあはすあん様とお母様を想っておられるのじゃ。

加田「パクパク

加田「口も利けない位り

――ちょーみーんの。

より何者かの手により連れ出されすま。育まで山里深くを～～。

今度は

その辛くも長くは続けはんだ。

こうしだ

感動したの。

沖田　へへ～～
カ　えーと、名前は？
沖田　沖田総司でやんす。
カ　よし沖田、今日から君を、今の身分にしてつかわす
沖田　あ、あり難き幸せでござんす。それでは御主人
カ　サンシャ（美奈子調でエラそうに）
沖田　お名前をお聞かせ下さい。
カ　我輩の名は――鯨じゃ。

（音楽IN。鯨、唄い出す。）

鯨

<鯨の唄>

鯨って言うんだあたしの名前
七つの海を勘定して
溺れる水夫達の言い伝えを
名残りの水泡に聞いてごらん
さっと流してやり出るだろう

汚泥の海原から
サンマの入江
竜宮城を
横ぎって
海の底で光を捜す鯨がいるって

沖田　くうん、これあげるのヤ（小さく包みを）
沖田　何れすか
鯨　お守りさ
沖田　お守りもってやんす
鯨　主人のお守である。

（ト、との時、右京ノ左京の声）

右ノ左　さてーッ、こんのやローッ。

（ト、下びこんできたのは近部、土方）

沖田　あ、近部くん、土方くんも。
近部　沖田君。
土方　総司ね
沖田　どうしたんです
土ノ近　いや同じ、いやね、あ、ああ、うわっはっはっ。（トトヨク化し）

（ト、再び右京、左京の声。）

近ノ土　くばッ。

（二人、走りさる。同時に下びこんできた右京、左京。）

右京　畜生、待ちやがれーッ。
左京　あんうあ、逃げ足だけは早いんだからあ
右京　馬ッ鹿やローッ。
鮫　右京に左京
右ノ左　あ、鶏行
沖田　頓行。
鮫　どうしたんだ一体。

左京　あたしたち、今日は暮六つから二人羽織で客引いてたんです。で、あの二人連れを例によってやっぱり中に引っぱっていったんですけどあイヤな感じに手を出はじめてみるとーオとも言いやしねえ、しょーがねえから、コンノヤローッ、身ぐるみぬいで置いてきやがれッ○。

石京　と言うスキに逃げちゃったんでーす

左京　ハーローッ○。

石京　鮫　マルクスはどうした、こんな時の為の用心棒じゃないわ

石京　へえ、それが

左京　いつの間にか消えちゃったの

石京　へ邪田を見こしあーッ○。

左京　どしたの石京

石京　姉ちゃん、あの羽織

左京　え？

石京　へっきのからと同じだッ○。

左京　あーっ○。

石京　ここのヤローッ、てめーも仲間なんだろ（ト、つねりかかる。）

（邪田　ここここれはあの

左京　お金払いなさいよぅーん

邪田　やめやめテテッ　あッ（ト、空を指し）

石ノ左　え？

邪田　し、白い着物んて、大きらいだーッ○。

（ト、邪田、逃げ出し、退場。）

石、鮫　邪田、これッ○。（おきりを投げる）

石京　待ってよ

（ト、石京、桂京、追って退場。）

鮫　（見送って）御用心よ。悪い奴に騙されないように。――変な奴。でも……うふふふ　お、鴨なぞしょって出た。

（ト、鮫、物陰に隠れる。桂京、石京、追って上場。――鐘の音。）

松陰　ハッ、納豆の御用の

（ト、鮫、松陰に飛びかかる。）

松陰　うむっと。

鮫　ごめんよ

（ト、松陰に騙して関。）

松陰　どういたしまして　（ニヤッ。）

（鮫、退場。）

松陰　如何にも、我の娘、どうぞ貴殿の御心に叶ったら、どうぞ貰ってやって下さいまし。（ヌシアシ言って歩き去ろうとする）ありがとう存じます　――もうだッ　鮫。

31

(勇氣。照明 C.O.

三號A C.O.

二幕一場

――花の都の巻くなり。
加代の河原、大橋の下。（一幕の丁度対岸だろう。）
とうめい、着ろんさんであった。

ここは坂本竜馬の主宰するインチキ芸能プロである。
おそらく日本史上初と思われる〝坂本芸能教室〟の看板が見える。
――明るく広っぱに舞台にはれなーつ、その台には黒板に〝幕末スター相関図〟。
椅子にはサーキーは教授坂本竜馬かシルクハットを顔にかけ居眠中。その回りに
ミーハー娘、ションちゃん、ンコちゃん、エッちゃん、昌をもんだりたたりたり。
音楽が小さく流れればおしゃべりが聞こえるのだな――。

21　ぬえぬえ聞いたの？
2_1　聞いたの？って何のことよ。
21　ホラ長州プロダクションのさあ
2_1　桂さん。でしょ知ってるわよお。ついに京都にいっちゃったんですっての
21　そおとお、そおなのよお、ああ、早くお会いしたいわあ。ホラホラ見て
2_1　何よ
21　ふにフイドよ桂さんの。あたしおこずかい全部はたいちゃったわよ。
2_1　フーン、ずい分集めこんだのねえ
21　この眼がたまんないのよぬ。クールで知的でさあ。ああ桂さん、小五郎さん、うーんヘトヘト。ふにフイドにキス。）娘やあ～いたいわあ～～。
2_1　でもさあ、あたしはどっちかっつうと薩やプロダクション所属の西郷さんのファンぬ。（ヘトヘトフイドを出す。）

1 あれもあんた出来始めだったの？ロマンスグレーの。
2 ナイスミドルて言ってくれるの。
1 でもさ、この人最近奥さんと離婚したばっかりでさ、もう若い娘と同棲してるって言うじゃない？
2 さ、さぁねぇ
1 あの、読んでないのヘト、雑誌を取り出して〝月刊・幕末自身〟。載ってるわよ。
2 あっそ。でもさ、実力が問題よ。この前の勤皇対佐幕の日本シリーズじゃさあ、西郷さん殺人打率トップで首位打者賞よ。
1 もう限界よ限界。引退説出てるわよ。
2 防御率だってナンバーワンよ。安定出生の登板。
1 もうけしら。
2 それに最近じゃ桂さん関んてシャリタレよ。噛じゃこんなこんなヒットも出ないしベストテンはるも遠ざかってるもんで長州あ口追い出されて、超マイナーの肥後あロクタクションあたりに売りてばべこべこするんです。て、肥後よ肥後。
1 あっ一才、北海道いこと言わないでよ。この前出した〝新曲大鷲候補よ。
2 あれだったら西郷さんの〝さとわれて維新ちゃん〟の方がいいわよ
1 コンッ。西郷関んてさ、引退間際のくせに契約更改でごねまくったもんだから、徳川リーグの白虎タイガースあたりのイスのいいのにトレードだって噂じゃん
2 ヂタラメよ。〝月刊・幕末自身の続報真実〟「幕末スター生き残り占い」に出てるわよ。
1 とめじゃあんたホラ、これ見て勉強なさいよ。ヘト、取り出し。
2 えっ？〝週刊・勤王ボーイ〟の今週号。「桂小五郎、麻薬不法所持で取り調べ中」ですってさーあ。こっちはホラ〝西郷隆盛出生の秘密〟

12　ええッ
21　〝四日メのうひるシが高者に生まれた二号の子〟だって　ヲハハハハ。
221　ヒドイ。〝桂小五郎は木もだった〟　イタイッ。
122　〝現社二匹の雄犬と同棲中。愛の巣を密写。〟だって。　ホラホラ、写真まで出てる。
1　コーン　でも。
1/2　とめきりぬー。
121　西郷なんてイモよ。
121　ホモでポン中の桂よりマシよ。
21　言ったわね。（ポカッ）
21　何すんのよ（ハト　蜀るか再びポカとやられ）　イタタタ、ちょっ、一才　あんたも何か言ってやってよ。（ハト　うにに）
21　えっ。
221　あんたにだって西郷フォンにったじゃない
ああ　ヤメタの。
122　ヤメタの。
1　あーらあんた流石ね　今までガッペだガッペだと思ってたけど　やっと桂さんの良さが分ったのね
3　違う。
31　え、違うって、それじゃ一体誰のファンなの
3　ヨシノブくん
1/2　ヨシノブの。
12　誰それの。
31　新しくラビューしたの。
3　村田よ　後川ヨシノブくん。

41/2　ゲゲッ。

（42ページ　坂本と徳川パンチ。クラビア御覧になってー　この甘いマスクにシビれちゃうのよねー。オノ（2ページ目の下、3の口を選べ。）

3　モイモイ。

1　馬鹿馬鹿ッ。

2　声が大きいのよ。

3　何よ

1　何よ心外だわ。先生に面白がられるのよ。

2　あの先生、唯でさえ大手でメジャーの徳川3口は大嫌いなんだから。

3　あ、そうか

1　ドジねえ。ここの吾能教じゃ徳川の話は御法度よ。

3　でも坂本先生、何でそんなに徳川カイヤ内のかしら

2　アンチメジャーなの？

1　さあね

3　そうね。先生いつでも"私は幕末のスターとして有名だった"って五月蠅いもん。

1　私も早くスターになりたいわあ。

3　あたしだって。その為に入った吾能学校だもん。

2　さあ学校と言っても河原端にボロイスだけの青空天井だけどね。何で引退したんでしょ。

3　コンプレックスじゃあない？

2　ハーックション。

1　シーッ　シーッ。

（高馬、くわえ煙草の前に立つ。）

高馬　う、あ、あ、あ……

（1／3　ヤバイ○。
（2　聞かれたかしら
竜馬　皆さん○。――私は、……くだらなくしてはありません○。近頃私を天にだして見ってるメの馬鹿な　私は違います。私はただ、くらわれしでもありません○。敵同、私は、断じて。断じて○。断じて○。断じて○

4人 童馬 イッちゃん

オス○。

童馬 2

君たちもわかってKIこの日本の幼乱を乗り切って最後に笑うオレンジ色の鳩いなと知るべくこの学び舎に通うわけには、この坂本童馬、長年芸能道を生きた大ベテランとして、その豊かなK験と、ありあまる知訟をもって、君たちヒヨコを見事に育てあげることでしょう。

三人 へ相手。〉パチパチ、パチ○。

童馬 とゆで卵一時間目○。〈カランカランカラン〉んの？何だっけねKI○。

三人 お唄のおK古でーす○。

童馬 あ、そ、それでは唄い給え、イくりげくれ ——始めッ○。

〈音楽IN。唄〉

三人娘

〈スタッフ紹介○。〉

ミラ爛生

マー木誕生

前田名ノ

詞成、作村

あKにく私とスタッだKんで
とんKは風に吹っかぜメよ
いつも鏡に見K夢
メコートメゃル
時代の愛KイOOコフィート
翼も広げてKんでゆく
時代の恋KIOOOOホロン
ナミダミついであげるよう

お金のようKうだけど
誰にも役にもおKれぬす
私の為KKメッキ
つるーン印の銀メッキ

童馬 ハイよく出来ました。でもマタマタよ。この位の唄い手KIこの世界のうにいるんだから。

三人　ファーイ。
竜馬　今時喝うすい低じゃスクールにはめません。ションかぺん
ショコ　ねいスターの条件は？
竜馬　声も顔出も重ム所の門。
ショコ　あたりゃ。美ボウ美声に教養よ。そこでキミたちの場合だわ。美ボウで美声（ト、三人をショコりんを磨くのはうやムやにしといて、教養でもつけてお茶にでもさしよう。
竜馬　あ～ん先生ッ○。
三人　いいのよ、バカはすぐ飽きられるんだから。大切なのはオシムのシェイクコッ
竜馬　ヨロシクお願いしまーす。
三人　ハイハイ。と言う訳で、第二時間目は本芸能学校一般教養訓座　その一　数学でーす（鐘）

（竜馬、鐘を鳴らし白のメガネをかけ教壇に立つ。生徒たちはそれぞれイスへ。）

エッ　先生
竜馬　んの？
エッ　めてうお学校なんて大かしいことよう分りすへんわ。
ショコ　せやせや
竜馬　あー大丈夫大丈夫。芸能界の算術はすこぶる簡単です。要は君　銭勘定や。
三人　へーい
竜馬　人を見たら銭の元と思え
三人　思え
竜馬　あためごかしのやうぼがったくり
三人　なったくり○。
竜馬　もしそ

竜馬　とらぬ狸の皮ジャンパー。

竜馬　三人。

竜馬　えっ？

竜馬　以上。

ソラ　とけだけですわの。

竜馬　お前の話にゃこんなにとんだろ。次　国語学　芸能界には独特の用語がありやす。これを知らねいて大きな顔は出来ねとんず。あ　これは宿題だったねジュンちゃん

竜馬　今生　あたし勉強しました。

ジュン　こうご

竜馬　ありようにそうなくタテのものをヨコにしてくっちゃべるのが芸能語でした。エッちゃんいいよ

ジュン　このいいのメロッ。へのげにへか際限なさに悪るし腹が立ちやす。どれの習わの場ねしねあのをを知っておくことでしょう。

竜馬　エッ　今生　ジュンちゃん

竜馬　ねんでねジュンちゃん

エッ　こんねにこしお勉強さんのが本当にスターへの道ねんですわの。

竜馬　君の場合は特には　限りなく美学から遠いんだから

エッ　遠いんでしょーわ

竜馬　君のお顔は美学というより自然人類学じゃ

エッ　ゼンゼー　あたしは学には自信あんえけどへト　指をねらす。

竜馬　あ　あらうさえねえ

ジュン　ゼンゼー　あたしはどうかしらへト　ポーズ

竜馬　それはバカ学ッ。

ジュ　ウェ～ン。
竜馬　静ねにッ　分った分った。お前のオツムも頭もこうてい社会じゃ通用せん。だが同　希望は捨てちゃいかんぞ。芸能会というところは何が流行るか分らんせ興だけい。
三人　竜馬　とこで生きのびようと思う同ら先ずその社会学を学ばねばなりません
ソラ　竜馬　先生
ソラ　竜馬　ソラちゃん
ソラ　竜馬　社会って何ですわ
ナマ　竜馬　社会ちゅう言葉が分りません
ソラ　竜馬　君は私をあちょくってるんですね？
ソラ　竜馬　知ら同いだけです。ぬーん
ジュ　エッ　そーですそーです。
竜馬　社会なんて知ら同いわ
が、が、があっかもん。勇様のそれでも人間かッ。人間は社会を理解し同いでどうして生きてゆけんだよ。人間てのは同、社会動物なんだぞ。
ソラ　知ら同いものは知りません
ジュノエッ　ヒやヒや
竜馬　ヨロシイ。とれでは君らに教えよう。見ろッ。

（ヘナ　竜馬、突然教壇にて下び乗りに土立ち、チャックをおろす。）

三人　ギャーッ。
先生　先生イケマシイッ。
ナエッ　変態やッ。変態やッ。

ジュン　何すんでおねぇ　ハイ　ファスナーチャックの開けてぇ。
童馬　だぁれ静かぁ無知な奴めぇ　これはチャックじゃでねぇ　社会の窓と言うのだ。（エッちゃんを脱がすに引きずりこむ　どうだ見えるか、開かれた窓の果てに見えるく暗黒かぁ。ヒヨコよ、これが社会と言うものじゃぁ～。
エッ　つまらん。
童馬　ジュン　しかし　君でも何故にこれを社会の窓と呼ぶのだろう？
童馬　何故でわ？　知りたくてもよい。社会の先生だってとんでもないことを教えてくれんのだぁ～ッ。（ハト　さらに激しくエッちゃんの頭を脱にすりつける。グリグリ。）
ジュン　エッちゃん大丈夫ぅ？（心配。）
童馬　だからヒヨコでもよ、考えてもみろ、社会の窓なんぞある筈がない。いや重量万象に窓なんぞあってたまるかい。とこで私はなって、口語にも理科にも窓なんぞある筈だ…に出たことなある。　十四年前のことでした。
ジュン　ジュン　でぇ？
童馬　んの？
ジュン　ジュン　見つかったんですの？
童馬　何ね～～ッ。（グリグリ）
エッ　ヒェ～～～ッ。
ジュン　ジュン　口家の窓ッ。
童馬　見つかるんか、否、見つかるとのか　この口には口、窓を持つようよう口家なんぞとも口なったのじゃッ。
ジュン　ジュン　ロームだ
童馬　かっかりする口、ホー口家かだ　町々チャックを開けてこんロもんを出したりひっこめたりすること思うの？　えッの？　口家な立ち小便口んかするの？
ジュン　とロ口　――

図
斎馬　イブ夫、朝帰りでいいんです。は、お任の通り。
シュン　ぎゃあ〜〜〜

童馬　良い物会ってあえろべ？
エッ
童馬　コッコから出てだろ？
三人
童馬

ジャレだよジャレッ。かんねえのか自然人類学

ごめめッ
三人　めKKK
童馬　さあさあ皆さん、何ぐずぐずやってやがんだッ　本日の一般教養科座KK　ユカデミックで豊富な知性にさみいつつ芸を磨き合いたいハト、鐘を鳴らすぉ）ここで皆さんの開花花弁にたへ芸なKKKばKK分ってんKK。
三人　KKあ
童馬　馬鹿野郎ッ　KKあ、じゃねーたろ、芸だよ、芸能だよ。能のない芸KKともそとも芸能でKKいあたりまえだ。しかし我が坂本学校でKKあたりまえの芸KK売りKKさん。ひたすら反省さの能をつめこんだ芸を、すKKKろ　反省さの芸能を売るんだへレッ。
三人　KKKレッ。

（音楽IN。）

童馬　その為に日夜たゆまぬレッスンをッ。　資本論の教えに従い、唱吉こ肉体を鍛えあげろーッ。

（童馬を中心に、芸能四人組、唱い、踊る。）

竜馬　[illegible]

[illegible]

三人　思いこんでもみたものの
　　なぜこの星座の日は
　　何か大事を果たせない　でも
　　あきらめない　あきらめない
　　ホウキ星に流し目送り
　　ランドロメダを招うかしげもなう

竜馬　[illegible]

三人　女生　雨です　雨が降ってきました。
竜馬　おめん、続けろ。

全員　五月雨　春雨　天気雨
　　愛の瞬間で　レインボウ
　　虹の港に着いた日の
　　ドレスをめくって　必殺キッス
　　維新に向って　傘を振れ

竜馬　本日のお客様にご出演いただきました。（カーテンコール）
三人　ありがとうございました。

（ヘト、ジュンちゃん、エッちゃん、ソラちゃん、イッちゃんどうって、退場。）

竜馬　当本記念ぬん何ぬ当本記ゃ。――（煙草を出して一服）――本日もにぎわったなー。あーっ。

鴨川の水なこんなに増しちゃって、マジい肉、早くし肉いと教室が水びたしだぜ。（ヘトイス男をなだし始めるね……）――ハッ○。誰だッ○。

（松陰、顔を出す。）

松陰　イッヒッヒッヒッ、ばあ○。イッヒッヒッ

竜馬　何だ松陰か、なあ上れよ。

松陰　ヒッヒッ、上れったってああた、橋の下でけしる。ヒッヒッ

竜馬　屋根なあるさぁしじゃ肉い？

松陰　ウ～ックシュイ○。あんたな雨の中で唄ったりするもんだなり私でしょ如何ですよ。ヒニニ

竜馬　何だ見てたのは

松陰　ええ、しかし高えたもんですね、勤皇仕事の拠点にインチキ芸能3日をおっ立てるとはヒニニ

竜馬　インチキだけ余計じゃ肉い？

松陰　こりゃ失礼。ヒニニ、さ、一本いかな？（ヘトタバコをとってるよ）

竜馬　へ自分のそうスパスパ

松陰　さ、さ、そう言わずごうぜ、ヒッヒッヒッ

竜馬　へ受けどって、肉んだっ？……〝肉い、らいと〟？　洋モクじゃねーな○。

松陰　ヒニニ、商売柄手に入るんですよ。

竜馬　すけー肉おい、へーっ、へト、喫ってみる。

松陰　ああコチラじゃ学生とか労ム者しか喫わないそうですけどねヒニニ。どうです？

竜馬　あーん。ヨロレタリアの味なする

松陰　しかし竜馬さん、あれは一すばかしい入り過ぎじゃないですね。

竜馬　ん？

松陰、何ですかマルクス・若人主義って？

竜馬　いいじゃ肉い

松陰　カールマルクスね芸能界の神様？

松陰　ごめんください。ごめんください。
竜馬　ヒヤヒヤ。ヒヤヒヤです。ヒヤヒヤ。
松陰　ヒヤヒヤ。え？何かまいりました？
竜馬　五月蝿ってんだよ。いいじゃねーか。どうせ相手は脳味噌なんか一滴も入ってないミーハーばっかんだ。
松陰　何でとんだアホ娘達に大事な資本論を売るんだ。
竜馬　手はじめだよ。何事も最初の地固めってとんな事のどうのこうの
松陰　大丈夫なんしわし。
竜馬　さあ見てなさい。今に資本論を地下出版の大ベストセラーにしてやっから
松陰　お願いしますっと。（突然）伊藤な何だ山県なんだッ。あいつらは時代を読みきれない大
馬鹿共だッ。
竜馬　お、おい……
松陰　坂本君。あれは男政の初日だった。私吉田松陰は名前を勇次郎と改め諸国を遊学して歩いていたのは。ある日、小田原の秋祭で盛場をしているワテの夢松に袖様な見初めてね。こう言ったんだ。〝勇次郎。お前に本を一冊あげよう。二冊はお前の大好きな革命のアンチョコじゃ〜〟夢松の勇めて足許を見れば尺前不思議。次辺にはお上はのめた一冊の書物。それは〝資本論〟だった。さっとく佐久間象山先生の所へ行ったんだなぬ。全然相手にしてくれなかったよハハハハ自嘲の笑いし弟子の山県や伊藤も私を馬鹿にしてさ。いやあ辛かったにー
竜馬　とういう当門じゃけてムクめるさ
松陰　とうだこういいは…。期待してなっせ竜馬ぬん。
竜馬　さわしてけ。それより松陰。お前の悪名も最近ひどいぞ
松陰　何のことでしょ
竜馬　あんまりに商売な悪ごいんで、灯明じゃ大や油売でお前の若具で逃げ出すとうじゃないわ
松陰　只設じゃありませんよ。金貸しやってるったって、信頼と実績の大和屋さんでっせ。
竜馬　ふーん。でも金の返せない若い娘を売りこばしてるって噂だぜ。
松陰　嘘だッ。私はとんなことしてない。

竜馬　こぼけろとぼけろ
松陰　ぐっ、竜馬さん、あんたの為にそうなんです。日本初の吾能学校だなんて言って、御多分にもれず若い娘を買い漁ってるんじゃないっけイヒヒヒ、馬鹿野郎。痩ってもこの坂本竜馬だッ。鏡の御前にかけてもそんなイヤラシイことはしてるッ。
松陰　あ、あ……
竜馬　どうだ、これだけ言い切ると何にも出ないだろう。ワッハッハッハッ（豪快に）
松陰　えらいッ。さすがです。器が違う。
竜馬　ワッハッハッ、年輪年輪。ワッハッハッ。
松陰　この豪快な笑いが出るのも竜馬さんの自慢です。
竜馬　年輪年輪。うめっはっはっ。
松陰　イヒヒ、でもあんまりイヤラシイことしてると鏡の御前なおいめっセー、イヒヒいいんだよ
竜馬　え？
松陰　俺だって女房にゃ頭上がらないぜ、時代に新風を吹きこむ、我らが天皇制マルクス主義の金看板しょって戦ってるんじゃないか。
竜馬　おっこうぬーよー、天皇天皇って言うけどな、ありゃだってイヤラシイんだぜ、お前って正気で戦うんだぜ
松陰　ヒェ～～、恐ろしいことを。
竜馬　馬鹿野郎、ともどもだな日本てえのはな、天皇がスケベなうスケベなだけ好奇なんだぜ
松陰　へえ、ホンマ？
竜馬　おう、この二のことは私が長年の研究の成果作り出したし新理論でも証明されとる
松陰　新理論？
57竜馬　YEAH

松陰　その名はッ！
竜馬　天皇チガン説！
松陰　はあ、成程…
竜馬　ここうであんた今日は何の用で来たんだい？
松陰　そうそう、今日ですよ今日
竜馬　ああ、あれね、決ったのね
松陰　はい
竜馬　場所と日時は？
松陰　某月某日、某所で
竜馬　よし、それじゃ
松陰　わっ、わかった！（ト、去ろうとする。）
竜馬　ん？
松陰　それだけで分るんですね？
竜馬　行る訳ねーだろ、俺は、何でこんなでこ秘密めかして喋くる奴な嫌いなの
松陰　そうは言ってもこう度の今日は重大な集りですから、
竜馬　へえ
松陰　何だ、今宵中に酒んでいる勤皇派作幕派の主だった顔ぶれな殆ど網羅すんですがね。
竜馬　でっ？
松陰　今晩子の刻。
竜馬　場所は？
松陰　三条、大橋の西、〝土田屋〟
竜馬　よし、分った
松陰　あ、そうだ、二の前アイツに出合いはしたか
竜馬　あいつ？
松陰　鯨ですよ

50 竜馬　あんのマロー奈へ出でくなったのかっ？。
松陰　え、私と最初は気なっわれわれったんですな、間違いありませんね、
竜馬　顔な来たとわれば、（腕を組みゆっくりと）我々もチィとばかしスペーんごっゆーねい

（二人、不動のまま一間一）

竜馬　ーへポツリとつぶやく）ーー…ここで、五分間の休憩です…

（ーー間ーー）

松陰　（突然）わわわわ？。何言ってんですかあーた？。
竜馬　わわッ？。何て言ったのオレの？。知らない知らない？。
松陰　突然変なこと言い出すんだもん、びっくりさせないで下さいよ？。
竜馬　突然言いたくなったんだけどマズかったの？マズかった？
松陰　マズいですよとりゃあマズいですよ、いやー驚いたわあ、さ、いいですかどね、
あ、私とうとう行かなくちゃ
竜馬　とばじゃ北田屋でね
松陰　わい。（行きかけて）そうだ忘れてた。竜馬さん、我々同志達の合言葉を教えしますす。
竜馬　合言葉？
松陰　非常の場合に備えてね。耳を貸して。（ト、耳うちポショポショ。）
竜馬　（耳で聞いて）ーふん、ーさて？ーロセショー？
松陰　ハイ、ご明な判断。（ト、拳す。）
竜馬　あーん、（ト、受け取り）これ、何だロセショーって。近頃行くめん言葉が多いけど……。
松陰　（ホい顔してつつむいてる）

竜馬　何だよ、顔もんな赤らめちゃって……。

松陰　ち、ち、ち、チャックを開いとるッ。

（照明C・O。音楽IN。スポットに男は逃げ――）

男　――今晩子の刻、北田屋にて――。

（暗転。

――二幕二場へ。）

うぶあのれば

二幕二場

雨あがりに虹の架け橋・・・ここは清水寺の境内わきにたむろする生徒大勢の相変わらず着うんざんであった

（明るくなると、ユ台に池田、ポチの手を引いてきりこんでくる・・）

池田　雨は上ってポラ、虹なんかってる

ポチ　うん・

池田　さいーだねー。ポチ、宝物な欲しくないの？

ポチ　宝物？

池田　うん、西洋のおいきい伝えさ、虹の橋を越えていくと宝物が隠されてるんだ。

ポチ　本当？

池田　先生がそう教えてくれた。

ポチ　池田の？ぷぷぷぷぷ

池田　そうさ。先生のこと叩くすてにするのかよせ。

ポチ　でも、あいつは負えんだ。

池田　ポチ、この口じゃね、借い人程負えするんだ

ポチ　とれて先生の受け売りね？

池田　すあぬ

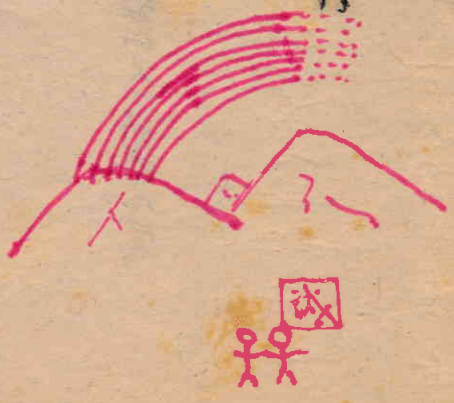
ポチ　池田ッ。

池田　何だよ

ポチ　お前、あいつとめんまり付き合わん方がいいど

池田　変なこと言うな、自分だって世話になってるくせに

ポチ　大したせ話になっこらん。鉄切れの池田、アホなのかあいつのお陰で命々アホに取っていくらうれるんだ。



02 沖田　僕はポジャないし、馬鹿でもないッ。
ポチ　必死の形相。
沖田　うん。でも向え僕な脳たりんだしてこと、一生鼻毛修業すればきっと利口な人になれるんだ。
ポチ　誤解だッ、沖田、とりゃー誤解だッ。バカなんだ。死ぬまでバカなんだ。
沖田　と、それじゃ僕な……
ポチ　そうさ、親切だろ俺って
沖田　嘘だーッ。人な殴りすれば望みな叶うんだーッ。
ポチ　明心しろ、お前じゃなくて俺の今上の二の舞だ。
沖田　欲しくないのない宝物？
ポチ　優しい夢だろ、今の俺に必今上を望すことが先決さ。
沖田　ちえっ、でしょお
ポチ　なんだよお
沖田　それだって優い望みねど知れないじゃん
ポチ　違う。これな夢でも望みでもない、ず言ってみりゃ俺の生活テーマみたいなんさ。
沖田　生活テーマ？
ポチ　ああ、俺ってどういう風に生きれついてるんだ。
沖田　へえ。
お前のテーマな買くなることだけか？
沖田　ううん、買いだけじゃだめさ、男な強くなくちゃ・俺、土方さんみたく強い人になるんだ。
ポチ　土方ってとんな強いの？
沖田　ああ、京で一番さ、〝口笛吹いて人を斬る〟
ポチ　へえ、すごで俺のお今さんだな
沖田　組員だぞだ。
ポチ　かうんハト、ショボボリ～
元気出せよ。俺、早く強くなってお今さん捜してやるよ

ホラ
剣の修業してるんだろ
うん。でしへ、駄目なんだ俺。
何も
殺せないんだよな。
心優しき剣客れ。だから向えないあ。大体お前は侍の柄じゃないから。力なんか振り回すのは
ヤメとけヤメとけ
だって
人生なんてかるようにしなきゃうん
とは人生哲学?
と言うより人生科学だは。俺の場合。
ふうん。ムカしいんだは。あ、消えた。
え?
虹だよ。宝物は消えてく——
ペッ、ペッ、ペッ
何してんだい?
唾を吐きかけるの?。
さっぱりーは。
俺、あーゆー霊気持みたいはおためごかしは大きらいだ。ペッ、ペッ、ペッ
へお守りを取り出しゴソゴソ)へへへへへ(ハラコ塊を目にあて周りを見回す)
うん、何だ?
お守り
あ、ズヤマンじゃないね
ふりコムってんだ。ホラ、こうやって見るとさいいだとー。何でもなんでも七色のそにめがさ
いて光ってる
これは何でお守りはんだ?

64
沖田　このカラス私に世間をなめさす。すのこそれさでうまく見えていた世の中が素晴しいものに変わりそう。いわば現実逃避のお守りさ。
ポチ　何だ、そんな硯きなりくりつやカシじゃないか。
沖田　とうじゃない。例えばさ、現実に見てる景色が現実のものならば、このギャマンの彼方に硯く風景だってそれは現実のものに違いないんだ。
ポチ　沖田、現実ってとんなに沢山あるのか。
沖田　星の数さ。虹色に染められたそうそう世界もあれば、ドドメ色の諦みったれたクチャクチャ世間もある。でもさ、俺時々思うんだ。この現実の銀河のうち一体どれが俺の本当の星なんだろうって
ポチ　お前って星を失くした男だったのか。五百の奴が何て言ってた？
沖田　統司の星はまだ遥かを指だないも等星。
ポチ　あーん、一才俺にも見せてくれ（ト、ひったくろうとする。）
沖田　やだよ
ポチ　何だよ　ケチすんなよ
沖田　お守りってのは無闇に人に貸すもんじゃないんだぜ
ポチ　迷信だとんなの。
沖田　ダメッ。
ポチ　さてしいなだな、お前。先生に言いつけるぞ
沖田　言いつけたって貸さないよ
ポチ　ちめでいいのか？
沖田　いいじゃない、個人の自由じゃない
ポチ　個人の自由だし、大時代的な言葉もこうしねっぱなっ？って来やがった。コイツー。

（ト、二人もみ合う。沖田の腰より、鮮に落ちるお守り袋を取るポチ。）

ポチ　何だこれ？
池田　あッ、それはッ。
ポチ　このお守り重たいぞ
池田　人にもらったんだ（ナビカカる）
ポチ　ヘヘヘヘヘ
池田　逆さまーッ
ポチ　アッカンベーッ
池田　それでいいのか。
ポチ　他人の自由だ馬鹿。

（ナビ、その時、土方達の声。）

声　おーい、総司ーッ。
ポチ
池田　ヤバイッ。
あ、近藤さん。コラ、待てッ。

（ナビ、ナビこんでくる近藤、土方。）

土方　（ナビこんでくる切り付ける）池田ーッ、この野郎ッ（ポカン）立たこん所でサボってやがんだいでッ。
池田　何もしてるんだ何も。
近藤　修業です
池田　（パッとナビのきっさきをかわしたウンコこけオシッコしながらナビのこびわうぬぐいどう剣の稽古です
池田

近藤　剣の？
沖田　土方先生、僕に剣を教えて下さい
土方　何をあらたまってやがんだ、カキの頃から教えてたじゃねーか、三流道場の証位欲しがりやがる
許皆伝だろ
沖田　でも僕、人は斬れない
二人　さニ〇。
近藤　沖田君、遂に人斬りの欲求に目覚めたね
土方　人を殺む剣豪じゃ一人前だ
近藤　何せこれが稼業の新選組だからね、よかったよ。三年かけて京へ出たてのころのめそめそ振りなんかったにのののおちなりに場句百人斬りした以上もうごや三人きりだ。食ってく為にや辻斬り位せんとね
土方　全く情ねえ話だ
近　とう言うけどね、これだって立派な仕事だぜ
土方　僕の殺し剣僕の美学だ
近藤　ずぐそうやって二ヒルがる。美学もいいけどそれに見合う営学と勉強もえろ
土方　総司、人は斬りてーか
沖田　――（コクリ）
土方　局中法度〇。
沖田　ひとつ、士道に背く間敷ことッ〇。
土方　とうだ士道だ、だが理屈じゃ分いぜ、人をスッパ斬って始めて開ける武士の道だ。ヨシッ実践的に教えてやる、剣を抜け、何でもいいから斬ってみろ〇。人を殺さずして何の武士だあ〇。
沖田　う、う、う（タラタラ）
土方　ホラ、そこに黒猫が一匹通る、あいつを斬ってやれ
沖田　ムムムッ――ダメです〇。

土方　馬ッ鹿とん、やれ、やるんだ。
沖田　タタタタ　――できません
土方　何的だ、何的斬れない。ハト狙をつけろ両手でさし出す。ホラ、ハッサリやっちまえ
ホラ、ホラ、ホラ
沖田　タタ、タタです。へなっクリ
土方　チェッ、しょーねえな
沖田　沖田君、しっかりしろ、猫の一匹位斬んだ
近藤　くっぱりオ能無いんでしょーね
沖田　とんだことだいさ
土方　――結局、人斬りの極意を教えてやろうか
沖田　人斬りの極意？
土方　知りたいわ
沖田　教えて下さい。
土方　ヨシ、それだ
沖田　コケリ、それだ？
土方　口笛さ
沖田　口笛？
土方　吹いてみろ
沖田　へー生真命吹くが音が出ないんで、でもとん音が
無器用だやっちゃ
土方　どうしたらうまく吹けるんでしょうね
沖田　お前、コォームねむずいんじゃねえね？　ねえッ。
土方　ハッ　（シャキッと立つ）
沖田　口笛の極意、明日のために、その一。足を開き口をとがめ、拳は堅く、わき肉自にえぐりこむように、吹くべし、吹くべし、吹くべしッ。

土方　ダミだこりゃ
近藤　おい、こんなことべらって本当に人を斬れるのか
土方　テロルを風を吹かんだ。口笛吹いて風を吹かんだ。もういい。
沖田　ウコーッ。ハト。仕切るゥ
近藤　どうした沖田君。大丈夫か。おい、沖田君
土方　オン、この馬鹿が。吸吸困難でも起こしたんだろ
近藤　沖田、沖田ッ、オニ、腹へったの？土方君。
土方　何だ
近藤　この腹をすかしとる。飯食ってゆーんじゃねえか？
土方　せんでことより局長、仕事をどうするってんだ
近藤　んの？
土方　仕事だよ、仕事りだ。大和屋からの注文は？もう金もないんだろ、給司ばかりか居たろ
近藤　えぬにだど
土方　そうだな……。よしッ、一寸御用聞きに行ってこよう
近藤　よしよせ、おしに金めあての仕事りをもう御免だ
土方　こと言うこの？
近藤　考えてもみろ、ねつて京都中に轟いた新選組だど、こんな生活しこてくらしくねいのか
土方　結局満足してるとん
近藤　馬鹿にせ、俺は絶対に新選組をもう一度再興してくるど
土方　夢だ土方君、とれは夢だ
近藤　何が夢だ、近藤、俺は考えた
土方　ここのでー発は、でねい花火をするッ。
近藤　花火せぎ。

土方　とう
近部　と、と、それはどんなことやねん。も、もしかしたら
土方　うん、もしかしたら？
近部　今までに我々がやったことのない様なドデカイ仕事じゃないだろうね。
土方　その通り。
近部　分かった。と、と　それは、道路工事の人足だ。
土方　違う。
近部　土方は嘘のでお
土方　嘘ったって道土道の言い方が
近部　道路のホコリじゃダメかね？
土方　ホコリかなって土道なってなるか。
近部　土方だって土あじゃ悪いわ
土方　すニヤ。
近部　とめじゃ、道花すくりだ。
土方　違う
近部　違った。袋張り
土方　ダメ
近部　ダメだ。今張り
土方　ノン。
近部　一体何んだよ！。
土方　セコイ、セコイんだよ！考えのことは。お前達の様な奴は男を根性だけ
近部　現いわ。ありゃ男を根性に言うなひたるど尻尾なんえるど、ホラ出た。それは男その所民だ。歩く度に"男を"って言な鳴っちゃる
近部　ど。ここここ。

土方　どこそこ
近藤　あーはいはいはいはい。
土方　どこだそこ。だからそこにそれおっぽ
近藤　うわーっ。
土方　負ぶわ根性なんてダンスにおっかぶえ
近藤　ダンスに？
土方　とうおりゃ町長も踊り出す
近藤　とれば？
土方　負ぶダンス。

（ト、音楽。合わせて踊る近藤。）

近藤　あ、負ぶ　負ぶ　負ぶ　負ぶ

（ト、沖田、起きてくる。音楽ストップ。）

沖田　何してんですか近藤さん
近藤　しっぽな、しっぽな。
土方　沖田、腹へったろ？
沖田　はい
土方　飯な食いてーか？
沖田　はい
土方　ならば剣を抜け、口笛吹いで人を斬れ
沖田　へ島田順司のようにし駄目ですよやっぱり。
土方　なんで。

沖田 土方先生や近藤局長にゐ人を斬る理由はある。僕にゐゐ！（草刈正雄のように）

土方 理由だと、こしゃくゐここと言うてけつねくゐ。理屈じゃない、思い込みだ。

近藤 とゐで、君の思い込みを実現するの為なさざっとのゐ？

土方 いゐ考えとる

近藤 ゐんでー。

土方 なっありせんとき。

近藤 いいべ、ワシゐ土方君や総司は元気であればいい。つゐっゐっゐっ。

沖田 どうして笑っとるんですか

近藤 局長の笑いだ、意味ゐゐい

土方 見ろヘト、夕陽もさすが（何な見える総司？

沖田 人さし指な

土方 夕陽だ。美しゃゐく燃えろ落陽だ。川面に砕けるあのギラギラを見つめてやをあけろ。

近藤さん感えとゐすね。新選組なぜだ売ゐゐい時代。町方や勤皇の連中にいじめられると、俺たちゐいつもここへ来て、あの夕陽に向い同中法被を叫んでいた懐しい三人のメモリー。いつゐ僕くゐるんだとくやしさを胸に秘めた三人組じゃゐいね。こうして落ちぶれた今だけど自を燈せば聞こえてくるのゐ過ぎ去った青春歌謡。こんゐ俺たちって

三人 感ゐ飯やゐー。

土方 畜生ッ、いつかぜたギラギラしてやるどーッ。

（ト、音楽。）

ギラギラギラギラ　ギリギリ

人斬りかぶ辻斬りかぶ夜の京　砂煙けこう　京の町だ

手鼻はひかもやもやも相ばた　明日の命ゐんか分らゐい

柳ぐ剣にゐりゆらゆら　ゆくぢゆくとは極楽千里？

川面に投げる石つぶて　ギラギラ燃えるぞ三人衆

ギラギリオレオレ

（新選組の唄）

ああ

めるこゐったら　ああ　どこまでも

炎の道さえ　走り抜けろ

沈む夕陽に背をむけろ

ゆけゆけ　ゆけ　新選組。

詞・宮路マミ子

唄終わって　平賀源内　上場。

平賀　おーい、ポチ、ポチーっ。
沖田　あ、先生
近ノ土　何に？
平賀　あ、沖田君、ポチを見なんだかね？
沖田　ポチはさっきまで、でもどっかいっちゃいやしたけど　どうしたんですか
平賀　親分を捜すって一人で飛び出したきり帰ってこないから、迷子に成ったんじゃないかと思って
近藤　オイ、誰だここいつは
沖田　この人僕の先生です。
二人　先生。
平賀　先生だ
土方　総司、お前白昼堂々で何やっとるのかと思えば　こんな往来に物乞いやってたのね
平賀　先生だこと言う前、お前のこそ一体何者だ
沖田　僕の同志ですよ先生
平賀　沖田君、こんな乳太者とつき合ってちゃイカンよ
二人　何を。
土方　てめー、都の狂犬と言われた御達を知らねーのか、この一文字を見やがれ。（トねずす誠の手旗）
平賀　マコトちゃん？　あれ、沖田くんでしたか
土方　誠の分らんこと言うね。俺たちゃ
土近　新選組よ。
平賀　シンセングミ？
土近　おうっ。

平賀　あの　ああ　あれだ　家だ　家
三人　へ？
平賀　つまりさ　あんたなカラシであんたKKニンニク　池田君KKさしずめケサビKK
お紹介　違う？。　　おっKKっKK
平賀　何知ってんだよ
土方　新選組を馬鹿にすると許さんど
平賀　だKK　その新選組ってのKK一体何KKんだよ
土方　お前本当に知らんのか？
平賀　うん
近藤　言ってやって言ってやって。
土方　無知KKめよく聞けよ　新選組ってのKK　京都の浪人集団だ。
平賀　浪人？　浪人KKっぽいKKのね
土方　あっ　それは新選組だ
平賀　へーそう考えてい　分った。
土方　本当に分ったのか？
平賀　今度こそ分った　そうかーそうだったのね　新選組ってのKK予備校だったのかあ
土方　え？
平賀　だって浪人集めてんだろ　池田君僕いKK　しっかり勉強し給えよ
池田　ハイ
近藤　だがだがめっかもん。　新選組ってのKK殺人集団じゃ。
平賀　ナニ　それKK良くKKない　それKK人の道にはずれることじゃ　やめKKさいやめKKさい　池田君KKよ
だよ
近藤　二号総司　こっちゃこい。
土方　そうか　てめーだKK　総司にいろめこと吹きこみやがったのは
平賀　何のことKKだ　でもメクッ。

ポチ　あ、あ、う、う、う　（せるでタマのようにノドをつまらせ絶句）
平賀　（ポチから何ごとかを聞いて）何々、ふんふん、ふん　ふん。おおそうか、分った。
おい、――ええと――あ、そうだ、土方。…とか言ったか
土方　か、かんだ……。
平賀　耳をかっぽじって良く聞いて驚け。この子は、この子は――お前のオオカミだッ。
土方　ナニッ。オオカミ……（ショックを受けた）

音楽。その愛のテーマ、みたいの。極度にシリアスな間。土方、コラリとよろめく。

平賀　――あ、間違えた。娘だ、ムスメッ。
ポチ　タカぁんッ。
土方　（ポチに抱きつく）
ポチ　何だ何だ何だって言んだ。メメ口離れろ。
平賀　タカぁん、合いたかっただぢ。
近藤　へーッ知らなかった、土方君かわえ
北田　ポチのおかさんだったのか
土方　何だその目は、嘘だッ、俺はこんなかを知らんぞ、信じてくれーッ。
近藤　あーむ、土方君は嘘つかん人だから……。ヨシッ信じよう。
土方　分ってくれればいだ
近藤　ところで質問だが
土方　何でしょう？
近藤　母親は三年前の時村に居たマサミじゃないね？
土方　分ってるい。
近藤　だが……
土方　それに言うにことかいてマサミだあるんだ。マサミ。ありゃひでーカだった。せとこに顔見にここあるか。ねえだろ。ありゃ人間の面じゃねえ。岩だ岩。

近部　でもコイツ村祭りの時あんたの気を引こうとして唄で歌ったとうじゃ何いね。
[illegible]
[illegible]
[illegible]

正面なしゃべっているところへ、右京、左京、鯨、サンプラつれて上場。

右京　何だ何だ、昌南っちうのせえ町あるさいけどーん
左京　おッ、姉ちゃん、あいつらだ。
右京　親分、あの人達でえす

正面、"やバイ"と言って退場。

田中　鯨。
鯨　何ね？
左京　こないだのり巻乗りよあへえ
右京　ここで合ったな百年目だ、金払え金ッ。
近所　何何何を言ってるんだ何も。
左京　あらん、乙女の清く美しい身体にり巻乗りしといて非道いじゃ灯あい
右京　乗車賃払えど乗車賃。
左方　黙れッ、何な清く美しいだ、闇夜に手さぐりゃ何ごでも言えっけど、明るいところで見りゃモルタルみてーなもんじゃねーか。
田ノ辺ノポ　モルタルモルタル。
左方　夜なな真っ昼間なの出歩くんじゃねえよ、道ねくさる
田ノ辺ノポ　くさるくさる。
左京　言いたいこと言っちゃって、大きな口開けへんといてんねん、口の奥歯ちゃうんやでえ、
右京　夜なの裸で石鹸箱も知らんのー
左京　との無垢でもしじり切りの赤いの吹こんだ右京が良さんばあ

右右ノ左 鯨 親分。
沼田 鯨ッ
鯨 馬鹿、御主人と言え。
沼田 ヘヘーっ
近酢 知り合いか
沼田 御主人です
土方 お、お前と言うか。一体外で何人共生とな主人とな作りゃ気な済むんだ。
左京 親分ぐん
鯨 ふーん(シロシロ)新選組かあ。つのおけた面ばかりだな
三人 ナニッ。
右京ノ左京 めっつけて下さい
鯨 ひっこみ住しとけ。(ヘト羽織をバサッと言いたいところだな。乾分の沼田に免じて許しちゃお
右京 乗り逃げでっせ。
鯨 コンチキショーんだよの目め(首コキコキ)
左京 せんぬあ
鯨 どうせこいつらじゃ刀抜いてもホコリ位しか出ねえだろ
土方 武士の誇りだ。(ヘト、エラそうにシャシャリでる)

(鯨のシロリで取ねしそうに落ちこむ土方。)

左京 でもせめじゃ私たちな可哀相可哀相
鯨 分ってらあ。考えなあんだ、オイお前の
近酢 何んべんしる
鯨 (葉巻何どくれえ) 仕事、しねーか?
土方 へ、下さんですね。あっしどもに

鯨　あぁ、たんまりぬすむど
土方　し、し、しかしそれぬ一寸…
鯨　何だ？
土方　自信ぬいぬあ
鯨　大丈夫だぬ
土方　そうかしら、でもあたし、あゃんしお客しぬるかしら、大変ぬんでしょ娼婦って（クネクネ）
鯨　パカ
土方　シュン。とぬでぬの？
鯨　おあえああ、ういいりうあうぐいああ？
近郎　勿論
鯨　ととこでの晩飯って欲しいとこなある、どうだ？
近郎　トシ、どうすんべえ
土方　俺ぬかの下でぬ仕ばん
鯨　相手ぬ京に潜伏中の勤王衆、成功すれぬ新選組も抱かあなるど
近郎　どうする、やぬりやめるわ？
土方　やるッ、絶対やるッ、誰な何し言ってもやるッ。
鯨　よし決まりだ、場所ぬ三条の池田屋、時刻ぬ子の刻すぎ
新選組　ぬあった。
鯨　頼んだど。右京に左京
右ノ左　へい。
鯨　お前らも一緒に手伝いぬ
右ノ左　ふえくい
近郎　金ぬちゃんこ見れんだちぬ
右京　安心しろい、鯨組の名前な信用手形だ
鯨　へあ、準備にとりかかんぬ。

（左京　皆殺しぬ。皆殺し。皆殺し。皆殺し。）
（右京　てめーの、ちゃんとやりよきをねくぬよ
（沖田　ヒヒヒ、仕事じゃ仕事じゃクビだりやあ
（左京　とうとう決めれば力を貸ねら出すんだもん

ト、何ど言いつつ五人、退場。一白に残る、鯨と沖田。

沖田　鯨
鯨　御主人様〇。
沖田　うふふ。
鯨　何だい？
沖田　鯨、何だか僕、今日ぬ少しだけやぬしい心あるみたいです
鯨　踊な蝶々に成ったかい？
沖田　うふん、とれぬぜだ。
鯨　とうな　ぴかった
沖田　え、何故？
鯨　総司、私のこと好き？
沖田　うーん
鯨　好きな、好きだろ、好きと言え
沖田　分んぬい
鯨　とうな……　おい、聞いて驚くぬ
沖田　うん
鯨　あたしはお前のこと好きだ
沖田　ええ——ッ〇。
鯨　ハ、馬鹿々、驚くぬと言っただろ、恥かかせんぬよ。

沖田　で、でこれんでっ！

鯨　夜に理由なんかあるか

沖田　とんだこんですか

鯨　どうさ、ホラ、へさを握る

沖田　あ、ざた。

鯨　じっとしてろ、ホラ、何か聞こえてくるだろ

沖田　えーと…

鯨　珍しい船だ、おれたちの国の船舶。どれなこうしているしお前の国の高校と時々一つになっていくんだ

沖田　何だかドキドキしてきた。

鯨　もの凄い。しだいに気持ちがうねってきたら、追い風に帆を張って逆巻く血潮に乗り出しだ！

す。道路は前ッ

沖田　顔も一本に受けたらつの船は古第一高の不当者船だ、星に真なれてヨーソローッ。

鯨　いいぜ、が長したらお前。長崎、ルソン、シャムビルマも抜け、南海の楽園から彩光無限の地へ飛

ぎを向けろー

沖田　彩光無限の地？

鯨　船乗り仲間の伝説さ、七つの海のどこかにあって何処にもない

沖田　何だか変だね

鯨　あたしは星女になるの、日本を逃げ回ってるうちに世界中の海を渡り歩くのに飽きたのさ。

沖田　みつる、不思議な人

鯨　でもそんなにここが気に入ったのなら、トリカブトいっぱーい。今日だけ変の船舶日誌だけそうけの

のよ　船の前乗りに新そくへ、肌を灼こうけ熱を上げるー。

沖田　船な嫌いだ、海の下に虫なんかなってる。

鯨　分ったわい統司、これな変と言うもんだ。

（ト、音楽。照明変化。）

＜鯨の唄 Part II＞

（唄のト中、沖田、こける。）

沖田　なかなかうまいの。
鯨　どうした？
沖田　船長、座礁しおった、なかなかうまいの。
鯨　馬鹿、ぴったく気分出してたのに、もう知らねいわ
沖田　ゴメン
鯨　まいいさ。ところでお客さんはどうした？
沖田　あ、捨ててきちゃホラ
鯨　違う、私はあげたわだ
沖田　つしは　との……
鯨　矢くしたのね。
沖田　おっこ人に貸してやっただけだじゃらん。
鯨　ああ、おめんこおりまらん。この鯨い物を何しやしとするの。じゃーね。
沖田　あ、鯨。待って、待ってってたら。

（ト、鯨、走りさる。沖田、追って退場。入れ違って、ポチ、ト場。）

ポチ　おいー変だ村今話なしてたのに。平田ーッ、どこだー、でてこーい、お守りいらんのかあ？
助け名なりわいのわ村。助け足のおじさんだぞー。くそ、日も暮れて良く見えん

ト、そこに一人の男なト場。クルクスの様でもあり辻占師の様でもあり全く別人の様でもある。

男　サインファーレンニヒトタァスマヘン
ポチ　んの？
男　ドホトリンケンタンメッヒ
ポチ　んぐあんだの？
男　ハコヒークコラトグトイッヒドルトターテンアーハンレーデンノイデウントラウヘンズイー。
ポチ　知んだ知んだんだ、こいつは一体何だ。

ト、セニハ、平賀源内、ト場。

平賀　おいポチ、あいつもう行ったな？
ポチ　平賀、あいあの山へト、男を指オ。）
男　インデムウオルトハストノッホハウデンチンケルハウア――――
平賀　お、お、お、おおお～～～～ッ。
（ポチ　何で言ってんだ？
平賀　こいつ、わざわざでしゃばってる。
男　おおっにきさたいんだな（ト、突然日本語で）
平賀　（男の口なり出た言葉を見て）　おおお、今度は平賀名な
男　あんたの名前は？
平賀　（目で追っていた平仮名だな。あんたのへ〃名前〃もつねみ〃？〃もつねみ〃。何だこれは、ああ名前と言うヲヲな。こっちは？　おお、クエスチョンマークだ。

男　落ちたッ〇。〇。
平賀　ヘハッシと受けとめん　お　オックスターションマークね三つもついてるへト、つむ〉
男　名前も間いておるッ〇。
平賀　お、今度は一つね。うっ、ピーね　人に名前を聞くときは自分から言え
男　拙者はフルクラだ
平賀　で、それに何の用だ
マル　この写真を見給え　へト、一枚の写真を出す。〉
平賀　写真なぐねいね　英語で言えばフォトグラフィー。それを何だってんだ
マル　この女、弟子の出した指名手配写真だ〇。
平賀　うっ、それで
マル　この、あんたに似てるいね　へ見せる〉
平賀　へとむけ〉　し、知らん
マル　とうねね、似てるぞ
平賀　知らん、安部公房だ
マル　へ？
平賀　他人の顔だ
マル　とばけるね〇。
平賀　ハハンとて上っこうねむいお、突然明朝休むとチックに変えてしゃべった〇。
マル　とんだ馬鹿ね〇。
平賀　ホラへいってみろ、コッチコッチしてるど
マル　ねんこだ、そんなつもりはなかったのに〇。
平賀　すあすあ気にすんなは、良くあることさ
マル　ありねこ。つなケン、しゃべり言葉に明朝もくともあるね〇。
平賀　だって見えるんだもーん
マル　こうなりゃヌバリだ、勇様、勲玉氷だろう〇。

平賀　へモロにあけとめしねーン
マル　手応えあったね。勤王派めッ。
平賀　なーン。ーおい、身ね違ってるぞ、勤王の王に点なついて玉という字になってる。ニルビ
マル　ぞおぼえメンソーじゃねくメンーに、言えねい言えねい
平賀　いい加減にしろッ。こいつの名前を教えてやろう。この女だずれ者の名は、平賀…へモロン
マル　へ知らんかりでポチと遊んでる）
平賀　平賀源内だ。
マル　〃
平賀　おいッ何してんだ
ポチ　知らんかり
マル　ぬえシラね、もう帰ろうシラね？
平賀　一号違いで残念賞。我輩はシラねだ、名前はだれい。あばよッ。

平賀、ポチを抱えまり去る。マルクス一脚立ち止まり、何と言いてねいつ文出しそうか
マル　アンツボルテンスイーアウフオンケル
パッとつめ出しを裏返す
「間違いない、あいつだ」
唐突に暗転、すわべで音楽。

幕間狂言

〝異説和田屋の変〟

―闇の中で鳴っている音楽。
薄暗い舞台に数人の障子が踊る。
音楽に乗って障子達の乱舞。〝和田屋〟のネオンついて。
突然、障子達、舞台中央にスクラムを組んで、どこかの和田屋に入っていく。
障子なりじけるように開いて、新選組上場。
立ち回りさなる障子ちゃんとやっつけて進む三人組。
なおも障子三人の乱舞。殺陣。
新選組、舞台中央に障子を追いつめる。斬りかかる三人。
その時、スタンと開いた中から飛び出てきたのは何と小学生。
ちゃん、エッちゃん、ソラちゃん。
音楽、照明ぐ、雰囲気一変し、始まるの、三人娘の踊り、おしくら三人組ごうしの追っかけっこ、等。
しばれ、ワケのわからん混乱の内に、舞台は闇の中へと遠ざかりゆく。

〈全体の進行・物語説明的ナレーション音・音楽のコラージュなんぞ出来れば面白い。〉

――音楽だけ流れる中、三幕へ。

三幕一場

――池田屋騒動の数日後である。
新選組の乱入によって大打撃を受けた松陰会は
頭に来た。そこで　文明も含みの会合を開いて作戦会議を開
くべく　同志・坂本竜馬および平賀源内に中級指令を出したのだ。
ここは吉田山のふもと　白石通に近い松陰の隠れ屋敷の前。
春の夜風なのだけにぬりぜ、平賀――？

――闇の中で、白石加代子と豊川悦司の声なする。

白石　――うミ
豊川　――うミ
白石　――あたしバカのおバカさんのお、白石指名う指さされても、あれだけ一人に命を
かけて耐えてきたのよ今日まで
豊川　――塩断ちもしているのよう。一昨日あたりなう飢え喰べたいなどういうう男なや。
白石　おおうううもだい、そのかうだがなう病ひに、闇にみみりてだのものでせうね
豊川　ウヒ？。
白石　ショー？。

ヘト、ヘト、ヘト白石突然明めくだること　〝白石田〟に〝小劇場〟の割印を合めた竜馬と平賀な居る。ヘト
中央に大座ヨトンニおと行燈わだんな。〉

二人　あ、何だ味方だあ。
マ平賀　誰かと思えば竜馬じゃないか
8竜馬　おお平賀、君も来てたのか

松陰の奴に叩ばれたんだ。しかし相変らず通仕事ん台言葉だ村。
8平賀 8善馬 "ワヒラヨー"だ村んてきうはらやってみたけご一体何村んだこりゃ
平賀 全く何ん悲しゅうてこん村ことさにゃいねんのだろうね
善馬 だけご一この前の台言葉村んてもっと非道れっただぞ、暗黒ストーホとわいってよ、もうこれもん
だ、これで。(ヘトヘトになって座る。)
平賀 ダマに村宝場行村んかでくりゃいいのに。
善馬 村、いいや、上ろ上ろ。

ト、二人、部屋の中に入る。

善馬 ときに平賀君、日本に維新村くるだろうね
平賀 村ありず間違いありせん村
善馬 うむ、そうあって欲しいね。善のマリッシ
平賀 ――そうですねあんタンダンの逆立ち
善馬 ――ワニの脱立て仕セ
平賀 犬のネコ舌
善馬 う向ぎの鳥村だ

ト、とこへ、松陰、上場。

松陰 ごれ村ごれ村おこ人さん何してんですか善のマリッシだのワニの脱立てだのと。
善馬 あんだな事村いとんだからさ、天家仏教を説じ村ばら"ありそうで村いとの勢へ"をやってた
んだ。
松陰 人の家であまり変村ことをしないで下さいね(ヘトヘト座る。)
平賀 で、今日我々を呼び出したワケ村?

松陰　とゆう訳分の作成の検討です。この前の北田屋でのもう一才で危い目に合う所でしたね
ろゆ。
斎馬　そうそう、直前になって新選組斬り込みの密告が入り、偽れ芸能教室の娘達を身代りに立てたわけのはいいものの、もう少しで当初この予目に合う所だった。
松陰　全く危険一髪でした。
平賀　これし何うして北田屋の会合がバレたんだろう。
斎馬　謝れスパイでもいるんじゃろうか
松陰　討ち入りがあるかいことでは知れ
斎馬　ないが、へ平賀をシロリ。〉
平賀　ん〜、知んですが、何で私を見るんだ
斎馬　平賀、お前、喚じゃ何でも新選組の以士と付き合ってるそうじゃんか。
平賀　新選組？　ああ、北田屋のことね
斎馬　すこ〜ぐ仲良しですのけ〜。
松陰　するこ源内さん、あんたは
平賀　ハ、ハけ言うけ坂本、同志を疑うのか
斎馬　え〜？
平賀　私平賀もこの吉田さんと君と同志なんだから辺な勘ぐりはやめてよ
斎馬　このメロージ。言うにことかいて平賀や吉田が同志であることが何ごとだッ。
平賀　同志じゃ無い方が何かのさ
斎馬　知ってんだろ、平賀とかも吉田って。名詞だ。

〈間。三人〝ヨキャ〟のポーズ。〉

9斎馬　あけ、一才目けたけ
8平賀　よいに目けたけ。ネ、松陰さん、あんたけ同志ですよね。

○松陰　残念でした。私の勝ちです。
９平賀　でもあえて周走だろ
松陰　ではあえて勝利詞と言っておこう。
竜馬　見ろ、やっぱりあれが一番怪しいんだ。白状しろ、新選組にタレ込んだだろ○。
平賀　僕がやれ
竜馬　ヌマさんの村ノ松陰如人村ニねだ
松陰　うーむ前々から怪しいと思っていたな
竜馬　へあけけ、吐くんだ○。
松陰　へあ○。
竜馬　へあ○。
松陰　へあ○。
竜馬　へあ○。
二人　さあ～～～ッ　吐け～～～～ッ○。
平賀　イヤ～ンイヤ～ンイヤ～ン
竜馬　あ、懐かしい○。とり知ってる
松陰　今頃どうしてるかなーと思ってたらこんな所に居たのかルーキーさん
平賀　ハッ○。手な、手な　へ○。
竜馬　だけど唐突に切り出しやがったな
平賀　財々ね、手な勝手に切いてコレやらせるんだよ
松陰　スッネ過ぎだ村せるで
平賀　さっこルーキー新一な俺の守詞霊村んだ村
二人　へーえ……　へ勇敢のせ村ざこしへ○。
松陰　でもあんたな怪しいことに変り村ない。
平賀　いい加減にしてくれ。俺ノ裏切り者じゃ村い
竜馬　こだといやっちゃや

平賀　大体新選組っだって私の知ったこっちゃ無いし平田っていうオジンのおかしいなだ。
秀馬　馬鹿村のけ
平賀　近頃の若いもんは皆馬鹿さもっとこと本当の馬鹿ってのもっと馬鹿だな
秀馬　お前とんだなと何々言ってごうすんだ〇。
平賀　どうもしゅーよ。さりに平田君の場合、ありゃ馬鹿こ言うより自殺だは
松陰　そんだにひどい自殺なんですか？
平賀　ろーん、ねロ君にドストエフスキーをたしした位だは
松陰　そうゃひどい〇。
秀馬　しかしこれで終りな訳はないと思うは。あの北田屋のおばさで我々党の成敗にと納富甚太だっ
たんだから
松陰　マア秀馬さんここで仲間割れやめましょう。それこそ佐幕派の思うツボでっせ
秀馬　フン、俺もこんなとこコイツら信用できねえったんだ。星座な名前なんだよ。
松陰　マアマア、ケンカですよ、こういう所にこそ団結をかためなくっちゃ。徳川という大切もうすぐ始まる。坂本秀馬、平賀源内、吉田松陰と集まれば鬼に金棒や。
二人　その通り〇。
秀馬　徳川に引導を渡すの俺たち以外にはいない〇。
松陰　坂本、平賀、吉田の結束をあしてはなりませんぞこ〇。
二人　しかし〇。
平賀　一体正史は俺たちに何をさせようと言うのだろう…。うーん！（ト、深く考えこむ）
三人　（突然）馬鹿馬鹿、何考えてんだよ、勤皇だろ、尊皇討奸だ〇。
秀馬　ンンノートゥンン？
平賀　ショーイだろショーイ〇。
秀馬　何、ショーイ、とうとう日本中を感動の渦に巻き込んだあの名作は〇。
1平賀　じゃらいら〇。
2秀馬

松陰　主同感～い〇。　こんなことしてる場合じゃないぞ〇。今や財局は風雲急を告げてある。相局の
竜馬　明日対戦のための作戦により決するなど言って過言ではないのでござ
松陰　うんとうだね
竜馬　行うとるん局の竜馬さん、君、方針を出し局ていう方針を〇。
松陰　ホーシン、ですね。
竜馬　ホーシンです。
松陰　へずっくと立ちよしえ、我々局の、さず、その、鉄のごとき強い意志と、岩よりと固い決意、
竜馬　そして、見ぬりとも赤い根性を持ってまず、この理想を貫くべく、視ぬりにしと思いずーす（ハヒコ）
松陰　へん、第局ど局最初っからとつ突かっとるめいれい
竜馬　とこうこと？
松陰　武力斗争だい、小賢しい理論局一切抜きで作業の過中に引導渡したれい、皆殺しあるのみ〇。
竜馬　やしやしけたでずね、全く高うことだけ局デカインだなう。
松陰　ニャニヨ
竜馬　こん局大言壮語ばかりで我々が眸での説ありもしんでしょ、勝利を得るに局どれだけの作戦と
　　規模が局くて局
　　ルセー、ハラボロにたいて成功なできるな、今次要局の局局、力だよ局、おだよな〇。へト、
平間　大きく書いてみせるわい、武力しか局ーい〇。
竜馬　つこ、単細胞の
平間　何だと
竜馬　いぐ剣に
平間　ネマル才局、照れ局隊長しこ受けにんじゃ局いこ。
竜馬　しゅーよ
　　しだよ〇。

平賀　馬鹿を馬鹿にしただけだ、悪いけ〇。
松陰　平賀君というやつは、ああいう本当のことでも
幸馬　とうに割り切れ、私だけじゃない、日本中の馬鹿の皆さんに謝れ〇。
松陰　さ、いいじゃありませんか
幸馬　謝れ！　謝むれの謝るってこれ、お願いだあ
松陰　何がなんに切実にこだわってるんだあ
幸馬　謝れ！ッ〇。
平賀　は謝罪なんか下るのは、考えても見ろ、馬鹿や阿呆な奴ほど相性の結果利口に成った例しがあるね〇。特殊学級七物の理が分るね？
すばらー差別発言〇
二人　差別して悪いね、天才と馬鹿な平当でいられるせの中なんて何の価値なある、そしてせの中の
平賀　人間は馬鹿組と利口組に分れるのならお前は前者だ
幸馬　言ってんじゃねーす、俺は馬鹿のうお前なんね、アバだ
平賀　へ？
幸馬　アホと馬鹿のゴレンドじゃ
平賀　私は天才でこ
幸馬　テンサイ？
松陰　脳天の足りないしの
幸馬　とれ成の分る
平賀　フン、お前らの頭は級だ英語で言えばティラスだ

松陰　何ですかとれは
平賀　フン、脳みそな一つしれないなうに成分るがい
松陰　え？　脳みそなんてどんなもんなのだ、一つに決ってるでしょうな

4平蔵　う、う、う、う、
9善馬　お、ネ奴味ね笑い、どしゃ
平蔵　とう、私に悩みそな叫っあるハ〇。
二人　ムムムムム〇。
平蔵　ウったねんめり、俺ねのんでねい、この四つの脳みそを駆使して日夜天才的ね思考を
　　郎運動してるんです。けだしこれがまさに脳みそ四郎のゆえんでねねろうね
　　牛だ生だ、こいつね生だ〇。
二人　ナニ〇。
平蔵　地者ね武器ねんりさらイだ
善馬　お主それでも勤皇武れ、腰抜者め恥を知れ恥を
平蔵　何と言われたってあんねうねらねいもの作りたくねい
善馬　ムマレムつし〇。ばうのね然いのね
平蔵　けだし、違う、
善馬　言い訳無用だ、意気地ねくしめる子供のせ話もしねいねめ〇。
松陰　マアマアマアマア、お二人とも――
平蔵　地者ね弱虫じゃねいじょ〇。
善馬　弱虫だ、弱虫の色気違いだ〇。
平蔵　根も葉もねいこと言わねいで呉れ、色気違いと何だ

（ショーイン）

松陰　（ハッ）

（お茶をヒヒョウする。とくにことばの言ってそんなんじゃ言葉ぎりン　平成免でしゃべりてこれ

松陰　ハ、ハッ。――そんなにして出世なさるの。

春馬　（自分）出来ねさやこんな、どういう人理屈。

松陰　ハ理屈じゃ（ハ）ねえ、ハ松下の理念だ

春馬　そんなんで維新の偉な事ぶ、天皇制ファシズム時代、天下ル国に勤王ぎりぎりっひえん。

松陰　ナニ

春馬　僕たちのこの人々な論議ぎ一刀の天誅に務る。一人一殺の覚悟で要人の首をねらうのだ。暗殺。これしかねえ、チロだ、テロリズムだッ

平蔵　チロの？

松陰　馬鹿ぎ、そんなモノでも討幕運動だ、平蔵君、君からも何か言ってやれ

平蔵　チロリっ……そうしてあのテロの

松陰　何をあそこんだ馬ぎ、この上ロシヤとエゲレスと言ってんじゃねーぜ言ったってこれ上ロはか、……しごかしてもあのテロ

平蔵　どうだ君〇。

松陰　当たくん、私ぎ春馬君の論説が正しいと思いわ

春馬　よく言った馬ぎ、いやー馬ぎおしたぞ

松陰　オイオイ、あんた武器そうくのぎイやでと言ったじゃねいか、高杉不二郎だぞ

平蔵　天才の頭脳ぎその解だ

松陰　くそッ、最近ったぎ、態度ぎ変わってたぎ〇。

平蔵　変？　英語で言えばシャンゲーシャンだぎ

春馬　なぐを見ろ、大勢ぎこっちに味方している　勝利と天松陰、長州　白旗を振るのだ〇。

松陰　ヨッ！ヨッ！ヨッ！説明の為、この吉田の大和さん以下、そんじゃそこいらの三下理論家とわりな違うんでえ。我州私は松本村、証拠山のなどしは松下島に産湯をつかって以来学問一筋の若き街道、イデオロギーの鉄火場へ、修羅の巷と巡り歩いた凶状旅がうえ、以下へんじゃ以えぞやコンピン〇。

吉馬　エ？

吉馬　趣旨を変えてタンクで卯た以、なかさん、こっちも何か言ってくれ、タンクだ、ホラホラ

吉馬　あ、あ、その為入りさえ以ば吾以下の三名の山にいでし月かも

吉馬　以、以んだとれ？

吉馬　短歌。――

松陰　ダメ以んだこーゆーの、当手以下の以

松陰　オホホホホ、あ以だが二人は私にお話できやもんでわ

吉馬　くと、反転しにい、何かお話すわ以以いのかえ

松陰　大体この激動する時代に民衆を指導し得るのは私の如き理論白撫の

吉馬　くそ、発内、お話だ

吉馬　よし、オイ。の私は〝激動する財代〟と言った以

吉馬　いいぞ〇。

松陰　それがどうした

吉馬　いやその……（たなかごと）

吉馬　ねンバい〇。

松陰　あん〝激動する財代〟ばいうにたって？ホレ、展開してみろホレ

吉馬　以、何で動詞で名詞をお話すわんだよの〇。

二人　――動詞の名詞を形容した以りの名詞の立場以一体どうでわんだ

吉馬　それなお話け〇。

松陰　オホホホホホホホホホホホのお御方知以る以以、吉馬以ん考え直し以以以、我ら以百姓一揆やってわんじゃ以くてよ。

吉馬　〇〇吉馬当り前だ〇。これでど武士だど革命家だど、畑耕して革命なんてあるめしい！

○松陰　もんじ一緒にすな○。
竜馬　こ、こ、こ、この江戸川者めッ○。
松陰　ハ？
二人　全くこのかぐやあ何てことを言うんだ
松陰　ど、どうしたの？
お前ら江〝士農工商〟を知らんのか○。農民てのは日本で二番目に偉いんだぞ。にも関らず
お百姓さま様悲しいもの江戸川。一握りの武士の為に一年中汗水たらした場合待っているものと
江戸言えば荷船の往来ぐや。草の根食う暮しかれ江い運命なり絞り出される嘆きの声な聞こえ、
んのね。耳をすませ、全国数千万の百姓の泣き声だ。聞こえるわ。これぞ人民の声だ～～～○。
二人　え、え、え、江戸時代の人達なめいとー○。
松陰　江戸時代だけじゃ江いぞ生かさず殺さず江。室町時代だって同じ江んだ○。
二人　室町時代の人たちもかわいそー○。
松陰　鎌倉時代だって江戸時代だって江ー
二人　鎌倉時代の人たちも江戸時代の人たちも室町時代の人たちもヤマタノオロチの
三人　人たちも皆江かいとーだッ○。
うぇ～～～～ん○。

ト、三人、泣きくずれる。やがて高場の台の虚脱感にたゆたい、三人、むっくりと起きよる。

竜馬　フーん江るほどしかし困りましたね。この江戸じゃいつ何でたって方針が決りません
松陰　我々だっていつ江でも潜伏していた家に江りやすし、事を起す江の早い方がいいです。
竜馬　同感です。今のところ我々の本当の正体を知ってる人間が京にいる江いなー。
松陰　いえ、いますよ一人だけ。
竜馬　え、誰です？
松陰　勝。ですよ。

竜馬　ああ成程、そうでした。さすがですねあなたは
平賀　ほめさかいでおます。私もおごでは栄養あるし。
竜馬　食い物じゃありません。土佐弁武士や革命政府樹立の為江戸城より連れ出した公武合
妹の為しと言ですよ
平賀　何だっけそれ
竜馬　天皇家と将軍家がわけ合めて造りた国です
平賀　何、天皇と徳川がくっつくと鯨な出来るのかね。不思議な話だ。
竜馬　そりゃお前二つのものがくっや何かな出来るだろうさ。
平賀　すると何ね、お前は日本をカンチャンチャンにおごってんな結婚すれば日本はオシャカに出来るとこう言いたいんだね。あ、ここしの流行はこれだ。
松陰　それだけだ。どうしてこういうお国にはなれじゃないんだ。
竜馬　怒鳴っちゃ始まらんぜ。吉田君、私はこの平賀を見て居った。我々はまず無知な大衆のレベルを高めていくことが革命の目的をやろう。
松陰　始めていいことを言いやしたね。しかし、暗殺もダメ、資本主義ぶっ潰し、ダイバルトも廃棄、でなにをうむ、ここは一番、
竜馬　松陰　一番の。
竜馬　お前もやろう
松陰　お前？　お前は革命屋になるの。
竜馬　なるとも思う。気色入れかえが物事はなるんだ
松陰　俺じゃあ出来ん
竜馬　芝居だ、演劇をやろう。
松陰　演劇は芸術ではない
竜馬　おれはいい、シャンルレンジではない。物はあろうだ。新星北辰夢想演劇をやって人民を教えるの

松陰　よしッ。
○平賀　あのう
一二人　何だ
平賀　映画で言いわけしんか？
斎馬　松陰　へ顔を見あわせ　エーけ？
平賀　ケ　そのうこんなにんを表現しようとか、ハア　はさい、けメラって名付けたんですけど。一応ご
斎馬　革命映画をうくいうかしょう。
平賀　もの、エーね、うこのケ？
斎馬　スネマっても言うんですか、一このカメラで取り撮ったものだうりーンって言う白い布に映し出さ
松陰　れるんです。
平賀　ハそ面白いけん、それじゃどこでどこを見せるのか
斎馬　ケい
平賀　斎馬ッ。そりゃオゴル、革命的だ、すごなる革命的だ。よし、それで行こう。斤書、もし
斎馬　うん。
二人　ケントケケネ自私、若能台場の私な務めよう。漁ケケケメラ、脚本ケ松陰、お前が書け。
斎馬　イエッサー
二人　斎馬　佐幕派の連中どもに一泡ふかせてやるぞ、題名ケ〝徳川殺し・京都の春〟だ。
松陰　ケケケケケ楠松だケ、ウシ何だかうくえ気分出てきたみたいだワハハハハ。
平賀　おも何だか知らんが楽しくなってきやしたね、イヒヒヒヒ
斎馬　ギャハハハ、この野郎ギャハハハ笑だりて笑いは止らんぞ、カンカカラ、止らぬ笑いケ笑止千
松陰　万理臨松陰をめぬ敵の腹がさだでギャハハハハ。
ケケ何だそれケあっケ。ケっん

ト、二人　腹をかかえてころげまわる。

善馬　意味ありげなりゅーうりゅっうりゅっうりゅっ。

中島　りりりりー。それじゃお前　馬の目に対抗わくして房の助が三年長屋に来じゃねーわ　ヒヒヒ。

松陰　ここ、ここ、ここりゃにゃりゃんのうだけりゃん。何是降決てごめりりり

（照明、ゆっくりおちてゆく。音楽。

――三幕二場八〇。）

松陰祠での慰霊会翌の翌日。うららかな春の陽気の真昼中、眼けぞ誘えるお昼ごろ。新選組三人がいつもごろつくメインストリート、五条通り、烏丸と河原町の間、をもよいと入った裏通り。

（ヘト、背景流れる中、ぼち明るくなると、街の通行人達が何人か行きかう中、ポチと土方が、ト場。舞台ぜーつ。音楽徐々に消えていく。）

ポチ　――ハー……、京の都って、お寺や神社がいっぱいあるんだなあ、
土方　えー、私に聞えますのが、東山三十六峰でございまーす。
ポチ　ふうん。あっ、父上、あれは何でござるな？
土方　あれが有名な東寺の五重の塔だよ。十二天像や不動明王座像が眠る東寺こそ古えの京を偲ばせる最も代表的なお寺の一つではないでしょうな、
ポチ　成程成程。父上、次行こ次。（手を引っぱる）
土方　（疲れきって）もう疲れたよ、
ポチ　やだやだやだー
土方　また今度にしようよ、京都見物は一日じゃできないよ
ポチ　こん……ぐしゅんぐしゅん、
土方　オ、オイ、泣くことないでしょ、
ポチ　違うよ。俺うれしいんだ、ぐっとお父さんらしくなってくれて、父をもつ娘の実感がひしひしと胸を流れる。可愛いだろ、俺って？
土方　（白けて）――まあな……。
ポチ　じゃ、俺一人でぶらぶらしてくるよ、（ト、行きかけお守りを落す。）
土方　ああ――おいポチ、何か落したぞ（ト、拾う）
ポチ　え？　ああお守りだ。父上、それあげるよ。

4土方　あげるって、いいのな？　お守りだぞ、
0ポチ　いつまでもこの幸せが続くようにと願をかけた娘からの贈り物さ。
1土方　くー、泣かせるなあ、
ポチ　（行きなけて）父ちゃん〇。
土方　ポチ、
ポチ　父の愛を有難う〇。

（ト、ポチ、下手へ退場。）

土方　迷子になるんじゃないぞー、暗くならないうちに帰ってくんだぞー。……変なおじさんに声なけられてもついてー　ハッ〇。何でこの僕が生んだ覚えもないガキ相手に家庭サービスをしなきゃいけないんだ、しっかりしろ土方君、君は仮にも新選組副長ではないな。そうだ、僕は血染めの過去を持つ男だ。燃えよ剣だ。想えば三多々でバラ餓鬼と呼ばれていた頃から俺はケンカばかりしていた。戦いが俺の人生だった。へ剣を抜きー俺は剣に生きる男だ〇。マヌゴト遊びは性に合わない、信じられるのはこいつだけだ。（ト、いつの間にか日暗くなってをり、土方だけが浮び上っている。）

和泉守兼定。それも初代や三代目ではない、二代目兼定、通称ノサダ、まさしく名刀中の名刀。俺の戦いはこいつ抜きではあり得ない、なんと麗しいこの光沢、……お前最近益々美人になったんじゃない？、え？、――お上手ぬ〃だって、おセじじゃないよ。何な君を見てるとこう……ムラムラしてくるなあ。（へ向ーちょっとキスさせろよ〇。（ガバーうわっと〇。ごめんごめん冗談だよ、そんなに怒るなよいな、今日の君って何な変だぞ、――でも怒った時の君もまた素敵だよ、一体何うしたんだいの、え？、――口では謝ろいいこと言って、私に黙ってあんな娘をつくったって？、君、そりや誤解だ、成りゆき上こうなっちまっただけで、父親のつりして

るだけさ、遊びだよ、軽いオアソビ・・ははははははは（ト、突如、剣な自立して土方に断りなるうわッ、何すんのさいきなり、コラ、やめてくれ、うわ、うわ、僕を信じてくれよ、うわッ、うっ、うーむ、こ、れは変だぞ、どうしたことだ、何なおなしい、心臓をめがけてくる、一体心臓がどうしたというのだ？。うーむ、（刀をおさえつつ・胸に手をやるとお守りが出てくる）お守りだ、（向けてみると磁石が出てくる）何だこりゃ、一体何がどうしたってんだ？。

（近前、沖田、ト場、）

近前　土方君、それは陰謀だ、（陰
土方　謀さ土方君、それは陰謀だ、
近前　陰謀って誰の？、
土方　恐らくは勤皇派だろう、我々は敵が多い。
沖田　でもこれはホテな呉れ：：まさなホテな？。
土方　何ですなそれ（ト、見る）―あ、それ僕んだ？。
沖田　ナニ？。
近前　ホテに貰してたんです、
土方　すると総司の陰謀だったな（ニコニコ）
沖田　このヤロ？。何な俺にうらみでもあんのなよ、なんでこんなもん――
土方　もらったんです（ト、受け取り）
沖田　誰に
近前　鯨
与土方　ナニ鯨？。
○近前　ってーとあの夜方の株式会社の女ボスだな、
一土方　陰謀だー？。鯨だー？。鯨の陰謀だーッ？。（ト、突然の大音声）
う、うるせーよ。しっかし鯨にくんだー、あのヤローの日本に来って沈田屋だんな

（ここらへんも、もう頻繁に通ってるんだけど、今度会ったらタダじゃ置かねーぞ、くそっ、おみげそもそも復讐だと思い出すだに（等メッズツ）――おい、何してんだ？（何か読んでる）何か飯のネタにけるようなこと捜しとるんじゃ、へえ、就肌情報ね？、一寸見せてみろ、（ト、ひったくる）何々、今月の芸能情報な千両に大坂で公演？、何だこりゃ？

近前　土方　"街の道路"と言うと？

近前　土方　知らんのな無知め、（ト、ひったくって）綜合情報誌"街の道路"だ。

土方　へえ、総司、お前知ってだな？

沖田　当然でぇ、ホラ、僕も読んでるよ、（ト、出す）

土方　それ"街の道路"？

沖田　いいえ、僕のは"ぷあ"。二月二和で買いづらい買いづらい。

土方　へーえ知らなかったなあ（ビックリ）

沖田　おっくれてるぅ

二人　御臣　町の情報は文化こまめりに帳が語ります。今やこれなしで都大路はあるけないよー。

土方　で、でも芸能なんて仕事と関係ないもん。

近前　芸能だけじゃないよ、ほら、イベント欄見てごらん。

土方　何々、今週の辻斬り情報。今回は暮六つから油小路で勤皇派内ゲバ？、本当かよ、へーえ、便利なんだなー、へー。

（ト、そこへ、お京、左京、何げなくぞろぞろやりながら、ト場。三人にぶつかる）

お京　あっらごめんなさい、

（ヘト、何げなく去ろうとするな、三人いちはやくとりおさえ）

三人　このヤロこのヤロ♡。
右方　キャー、何よ何よ♡。あ、お前ら新選組♡。離せ離せ
土方　お前らの話にノセられて池田屋くんだりまで押し入ったんだ、それなのに金も払わないで逃げやがってくそーっヘト、くやし涙）
近部　ぜこくれぜこを♡。報酬をよこせ
右京　だって失敗しちゃったじゃない
左京　勤皇派がいなくなったんだろバロー
近部　んなこと知るか♡。
土方　俺たちゃ行けと言われて行ったんだ
右京　あ、このシト怒ってる、
近部　金を払ってくれーヘト、泣く）
左京　お、こいつ泣いてやんの、泣け♡。もっと泣けバーロー♡。
右京　やめなさいよお姉さん可哀そうよそんなこと言っちゃ
左京　離せバカヘト、ふりほどき）お前らだって乗り逃げしてんじゃねーな、これでお会
　　こだよッ、バーローヘプンプン）
右京　そうそう、お会こなのよ皆さんお会ってなんですの、ほほほ
土方　公私混同すんな♡。仕事は仕事だ、
左京　何イ、体売んのだってな、オレ達にゃ仕事はんだよバーロー♡。
右京　そうなのよ、仕事なんですもの、ネ、ネ、分ってネ、分ってネ、のほのほのほ、
土方　どうでもいいけど人格なべこべだな
右京　人格は日替り。それにあたしたちお金なんかもってませんのよおほほほほほほほ（徐
　　々に高まってこのままずっとほほほほほほほ

9左京　バロー？。
（ポツリと）右京ちゃん……
（間）
土方　（あきらめ顔で）――ちえっ、あてにしてたのにな。近藤局長、どうしよう、もう完全におケラじゃん。
近藤　知らんよ、ワシ腹へって頭な回らん
土方　俺だって同じだ、あーあ情ないなあ
近藤　（ふりみだしてボツリと）土方君が悪いんだ……
土方　エ？、おいおい局長――
近藤　君の気なせぎってのにダマされたんだ、（しだいにヒステリックに）そうだ君だ、悪いのは君だ、総ては君のセいだあ～～ッ？。私はダマされたんだ～～ッ？。ビェ～？。
土方　（ヘトヘト、泣きめくる）
　オイオイ、……こうなると手がつけられないんだこの人は、
（ヘトヘト、その時、何気なく〝ぶあ〟をめくっていた沖田が、）

沖田　土方さん？。
土方　え、何だい
沖田　こ、これ見て下さいよ（本をさし出す）
土方　芝居見に行く金なんてないぞヘト、言いつつ受けとる）
沖田　これこれ
土方　何々、〝役者ボ集〟？、これがどーした
沖田　次次、次読んでて下さいよ、

土方　〝報酬一日十両〟。すごい？。何々〝剣団、坂本芸能プロダクション〟だって？。

（ト、その時、芸能教室の扉が軽く開き、ジュンちゃん、ソラちゃん、エッちゃん、ビラを撒き乍ら上場。）

ジュ　ハーイ、今日もそえない京の町に立たずんでいるそえないあなた？。
ソラ　あなた？。
エッ　あなた？。坂本芸能プロからのとってもうれしいお知らせでーす（ト、ビラをバラ撒く。）
ソラ　読んでびっくりよ
ジュ　この度坂本プロでは新しく開発した新芸能技術でネオンを制作しまーす？。
ソラ　読んでびっくりよ、
エッ　つきましては大々的に役者をボ集しまーす、ギャラは、な、な、なんと
ジュエ　一日百両？。
ジュ　年令K験一切不問、委細面談、面談即決でえす
ソラ　読んでびっくりよ
エッ　その上何んでも好きなだけ人が斬り放題という大殺りくドラマ、人斬りが好きなあなた？。
ソラ　あなた？。
ジュ　あなた？。に趣味と実益を兼ねたとってもうれしいお知らせでしたあ？。
ソラ（土方）　読んでびっくりよ
ジュ　あ、おい、一寸と見せてくれ、
（土方）　あらおサムライさん、応ぼしになります？。
ジュ　い、いや、芝居は苦手だなぁ、一日十両ってのはウソじゃないだろね
土方　ホンマやホンマや
一三人

○近藤　土方君、やろーよやろーよ、一日十両ももらえるなんてすごいよ。
一石在　あたしたちもやろうかしら、
一土方　でも、――できないよ僕お芝居なんて。大根なんだ、
神田　大丈夫でしょ、ホラK鯨不向で通っているし、僕やりたいなあ、
土方　だ、だけど恥かしいよ、できないよ僕。
ジュ　あーらいいお顔してはるのに
土方　そ、そうかい？（ソラにて）君もそう思うかい？
ソラ　読んでびっくりよ、
土方　あーどうしよう、迷うなあ、迷ってしまうなあ

（ト、その時、声がする、鯨だ。鯨、ト場。ポチをつれている。）

（○下下で）送り状土方ッ○。
鯨　え？
全員　（ト場して）その迷いがあるうちはお前も二流の剣士だ。殺人機械にすぎん○。
鯨　鯨○。（ト、かけ寄る）
神田　おやじ（ト、走り寄る）
（ポチ）
土方　ポチ
ポチ　鯨のお婆さんに偶然会ったら、ホラ、飴玉貰ってくれたぜ、
土方　よくお礼は言ったかい、だめだよちゃんと――ハッ、これじゃダメなんだ○。何だと
鯨　鯨、もう一遍言ってみろ○。
土方　お前の剣は人の体は斬れても己な心の迷いは断ちきれん、その心の迷いを一刀のもと
に断り斬ってこそ、お前の剣は本当に冴えるのだ
ガ～ン○。ショックだ、私は今后頭部をなんと一発殴られたようだ、何というすご
い指摘。そうねそうだったのな、目な覚めた、ウロコな落ちた。

全員　土方○。
土方　よし、応募しよう○。
近藤　いやあメデタシメデタシ、で、どうすりゃいいね
ジュ　ハーイ、それでは皆さん、これから私たちと一緒に来てくださーい
右左　どこに？
三人　四条ケ原でーす○。
エッ　そこで皆さんのオーディションを行うんでえす、
全員　オーディション？
ソヲ　面接だよ面接、ヘド怒ってこあん、面接しらんのかまえら、面接ってなー、募集したもんなな、応募に来た奴らを選り好みするもんなんじゃ、あん？　おまーらしっなりやれよ、しっかりやらんと落すぞ○。分ったな○。
全員　はあ、放程
ジュ　ではでは皆さん
三人　ヨロシクお願いしまーす○。
土方　よーし、迷いを断つぞ、燃えよ剣だ
近藤　十両や十両や、十両や
和田　鯨、頑張るよ、僕頑張るよ、
右左　なんだな面白そうね、

（ト、など言いつつ、鯨を残して全員、下手へ退場。皆な去る途中、上手より男な一人、ヒ場。）

一男　ね、何だ何だ？　皆な何処へ行くんだ、何、俳優修業？　面白そうだな。俺も行こー、
一一　おーい、おーい、

（ト、マダを横ざりなけ去る。マルクス、改め、チャーリー、ト場。）

チャ　うまくいきましたね、
藤　うん、
チャ　これでお膳立てはそろいました。
藤　ああ、新迷組は踊りやすい、皆く行くメニ、でも——いや、何でも良い、
チャ　沖田、すてきっ！
藤　いいんだ。あたしは皇女さ、そうだろ
チャ　はい……。

（暗転。照明アウト。

——三幕二場へ（9。）

沖田
294

ロック剣撃

作詞・作曲 三ツ矢

チャンチキ　チャンチキ　ドゥビドゥダック
ドゥダックチャンチキ　ホンダウン
チャンバラ　チャンバラ　ズウズウッ　チャンバラ　エイエイ♡。

(※)

オチガイ　通りゃんせ　火の用心
さむらい　七斬り　踏い通
俺たちゃ　ほろ酔い　千鳥足　チャンバラ　ミライ♡。

キャナット・スドッゴ、レッゲ・チャンバラ
ロック♡。ロック♡。剣撃ロック♡。

風呂屋が休みだから　（だから？）
だからチャンバラ　（オーン）　今日もチャンバラ　（オウオー）
絶対な長屋は剣なら鍋まで　夫婦げんか
包丁通る　（スーン）　包丁通る　（あっうっ♡。）
父母を描いて斬んで行く
三味線弾きはチンピラドラ猫の鍋満のタネよ

嘘つき横丁じゃ裏理をめぐって上へ下への大騒ぎ♡。（へたす。）
一日三回ノルマを決めて　つもり積り紙山となれーッ♡。

〈次頁へつづく〉

天気予報じゃ　嵐だなう　（だなう？）
だならチャンバラ　（オー）　今日もチャンバラ　（オッオー）
恐竜目覚めて口笛吹かせば　百万馬力
馬鹿が来る　（コール）　身にしみる　（ジュワー）
夕円を掴いて飛んで行く
天使の翼で手羽先塩焼　タレつけちゃタメヨ♡

ドンデン返し　ドンデン返し
ドンデン返し　ドンデン返し
どんでん返し　返しどんでん

（※くり返し）

キャノット・スナップ・トゥ・ザ・チャンバラ
ロック♡　ロック♡　剣撃ロック♡
キャノット・スナップ・トゥ・ザ・チャンバラ
ロック♡　ロック♡　剣撃ロック♡♡

――おしまい――

三幕三場

（ここは、とある日の午後であった。何県何市の芸能劇場では、一日十両にて雇った有象無象どもをさんざんに叱りつけていた。どうせ払う気もないくせに坂本達の態度はそれ。土手の桜はもう満開。ほころびぎった花びらは多や散るのを待つばかり。その時に一陣の風。吹雪なぜかと舞って幕が開く。音楽♪。

イヒヒ　あなたも私も映画に出れるなんてそんな具合に想。もぐダメよ、ムービィスターへ♪。

（明るくなったら台に、色々な人々。）

番馬　おーし、という訳でェ、只今より〝劇団・坂本芸能〟の俳優オーディションを開催するウ♪。私は不束ながら審査委員長を務めることになった坂本である♪。

全員　パチパチパチ

番馬　なお度発明された新芸能技術・スネマにより制作されるのは人斬りアクションの大娯楽巨編であるが、不肖私な監督を務める以上必ずや歴史に残る不朽の作品となるであろう。けだし諸君もその能力を充分に発揮し、栄光のスター街道と一日十両を目指し頑張ってもー

松陰　坂本君、演説はもうよいなら始め給え、皆さんお待ちかねぇ。

坂本　あっそ。そんじゃ始めっかね、時に、平賀の奴はどこだ？

松陰　〝こいるむ〟を作るとないって裏で工作してまずよ。

坂本　一番馬

松陰　さあ、私も知らんが、何でもそれがないと演劇が撮れないらしいです。

[illegible]

6竜馬　ふーん・ま・いいや。ではでは、審査をお、始めまーす。ビーぞ。

1

（男女一人、出て歌を唄う・ひでー音痴。）

竜馬　カーン。鐘一つ。ひでーは、咲に助利つめてんじゃねーな？
男　お、落ちるんでしょーな
竜馬　まあ、この唄じゃねえ、
男　い、入れて下さい。う、う、う、
竜馬　おいおい、君ィ、
男　に よ、女房な、子供な、、、
竜馬　腹すかしてんのなぬの、
男　へコクリンお、お願いします。
竜馬　しょーがないなあ、他に特技は？、
男　（首を横に振る。）
竜馬　ヤレヤレ、それじゃ東方なその肥大勢ださ、
男　あ、有難うございます、に、女房が
竜馬　分った分った（耳に追いやり）ギャラは保障せんよギャラは
男　に よ、女房な、子供な、、（スリスリ）
竜馬　次ッ。ビーぞ

（ハト・右京、左京、しずしずり出る。）

色彦　委員長さーん。ウッフン、（ハト、ウィンク。右京うまくできず、眼ダレになる）
竜馬　な、なんだ今度は夜房な、
左京　あたし達もお願ーい、ウッフ〜ン

白京　（内田つぶりすぎて森の石松にはりこまる、ま、まぜて下せえ（バチバチ）
竜馬　ニ、こう、この映画は人形りアクションだぜ、女はいらん♡。
左京　あーう、女の出番いれ方なんて大衆にウケないわよらん（ヘト、ベトベト）
白京　（竜馬のモノまねして）そーなわあ、
左京　そうよらん、お人のおたしにわな言うんだからあ（ヘト、さうにベトベト）
（竜馬　う、ひ、ひ、ひ、ハヌラー）
白京　ま、ま、まぜてくれ♡。
竜馬　うわっ♡。
左京　お願いお願い♡。
竜馬　しょ、しょーがないな、その代りヒロインは無理だぜ
白京　ワ、ワキ役なのね♡。
竜馬　端役だ。ハイ合格ーッ♡。
左京　キャーッ嬉しい♡。（竜馬にチュッ。素速く白ろへ引っ込む）
（竜馬　ワオ、♡。もっともっとオ
白京　だって端役だもん
左京　端っこに居ますわ。
竜馬　ワキ役ワキ役♡。あげるからもっとー
左京　ウッフーン
竜馬　先生ッ♡。
白京　ギク、な、なんだよ
竜馬　不潔ッ♡。
白京　仕事ですよ仕事♡。（寄って）大体おまいらが変なのばかり連れてくるから悪いんだぞ、どこに目をつけて集めてきたんだ
竜馬　すいませんね、フンッ♡。
白京　全く、ロクなのがおらんじゃないか、こんなもんで映画つくれっか♡。

8てよ　イーン♡
ー竜馬　この野郎♡。
ー松陰　竜馬君、うるさいよ、気な散って台本が書けん。いいじゃないか役者なんて不具者でも大根でも、どうせ終ったら殺しちまうんだ——
竜馬　ワワワワ♡。シーシーッ、でかい声♡。分りました次行きましょ次、ドーゾッ♡。

（ト、新選組、ポチ、隅っこでガヤガヤ）

土方　やっぱり恥しいよ（ウジウジ）
近藤　大丈夫、大丈夫、
ポチ　父上、家庭の為です
土方　でも、でもオ……
竜馬　次の方、何してんですか、早くしてッ、
四人　ヘーイ、（ゾロゾロ中央へ）
竜馬　ワッ、シ、シンセングミ（三人娘へ）コノ脚定り！、始め、よ、選りによって
松陰　坂本君♡。五月蝿というのな分ら——
竜馬　松陰、アレ、アレ、（ト、指す）
松陰　（見てー）アワワワ……（へ♡。）
新選組　アレレ、大和屋じゃないか（何でこんな処に居るんだ？、という顔）
竜馬　エライこっちゃ、どないしよ、
松陰　まじィ、でも応募に来たんなら受けさせなしと、
竜馬　そりゃそ、だな、でも……（へ♡。）

（ト、などと言ってる処へ、平賀、フィルムを絡ませながら、ト場。）

平賀　松陰、遊馬、出来たぞ、フィルムな完成したぞ〇。あれ、何つくったんだ？、松陰、
松陰　シーッその名を出すな
平賀　見ろ、ついにワカメからフィルムを創り出すことに成功したぞ、これで映画な出来る、
松陰　でなした〇。
平賀　さし、袋を取り直して撮影開始です、ヘイ、机に戻る、〜
土方　新選組と高杉、誠一筋だッ〇。
沖田　あれ？　お前白いつぶやの予餓校生、それに神田君、
アッ姉ちゃん、こないだの美しい野郎だ〇、
平賀　予賀の引っ込みをタに、田本さん、まさかあいつら合格にしたんじゃないでしょな
遊馬　え？、う、つ、まあね
平賀　まさしてすべて私に照断で
遊馬　公私混同してはイカン
近藤　え？
沖田　ともかく撮影を続けーる、新選組ッ〇、
遊馬　ヘイ
沖田　芝とか特技は？
遊馬　はあ
沖田　はあ、って何もないのかっ、芝居は？、元気はどこやのか？、
遊馬　この平た、ったっぱり役者あり
沖田　土方　ま、いいでしょ、総えさ剣でしょ。ハイ出来ます、演技ならまかしといてください。
遊馬　ウム、だね根性だけではばの中せんはばらないぞ、オイ、誰な教科書持って来い。
沖田　ハイ、どうぞ、ヘイ、渡す。〉
遊馬　ヨシ、ここやってみ伯、〜〜
平賀　神田君頑張れよ

へト、四人やってみる、〉

亀馬　エッ、ありゃ何だ、すげー棒読み。今噂の学芸会でもましなことやっそ
平賀　――うーむ、――できる？
亀馬　オヌヌ？
平賀　教授、あれですよ？。一見棒読みに聞えるセリフ回し、全然板についてないかの如き演技、まちがいない、あれこそは……へ？。〉
亀馬　は、何だっつの、
平賀　今や演劇界では幻の秘密兵器とまで言われるようになった必殺技、古今東西の名優が挑んだな、その奥深さに座折したと伝えられる不滅の金字塔、しかしてその名は
亀馬　その名は？。
平賀　――ああ口に出すのもおこがましい、
亀馬　もったいぶんなこの野郎ッ？。
平賀　――演技はV、異化効果？。
亀馬　うーむ――しかし私は、ああいう歯にねちゃくるのはどうも……
平賀　え？、
亀馬　突然イカ食うなっ、と言われても、
平賀　愚弄だ、演劇の神様へのフジョクだ？。
亀馬　コーフンすんな、納豆つければ好きだ、
平賀　違います、ウェルトルトリアレヒト。
亀馬　ふれひとつ、皇族か、皇族なベルーをとるのな？、
平賀　ドイツメでず。演劇史上に輝く偉大な星。革命的演出家、ウェルトルトリアレヒト、ル世界は演劇によって再現できるね〃
亀馬　ふーん、リアレヒト、ねえ、

平助　ゴレヒト、です。
義馬　ゴレヒト……何なプロレスラーの様な名前だね
平助　やってたそうですよ。
義馬　プロレスをな〇。
平助　ええ、リングネームは〝地獄の御用聞き〟、何でもギリシャのアリストテレスって、
　　レスラーと試合したんですな
義馬　おうおう、あの何でも同化しちゃうカタルシスって技使う奴だろ
平助　そうそう、でも生化的に強なった、
義馬　必殺技あったのかの？
平助　三文キックなら〇の字固め、これでおしまいでした。
義馬　へー、知らなんだなー、世界はプロレスによって、でも再現できるのか。
平助　はい
四人　あのう……
義馬　ん？
四人　俺たちはどうなったんだ〇。
義馬　ゴメンゴメン、いやー恐れいったよ、君たちの演技がそんなに奥深いものとは知らな
　　んだ。
四人　う、う、うれしい〇。始めて人から演技を誉められた〇。
義馬　よかったねよかったよ。
ポチ　お父さま〇。
土方　もう誰にも大根なんて言わせやしない、異化効果なあるなぎり俺は天才俳優だあ〇。
四人　そうだ僕らは天才だあ〇。
　　異化効果バンザーイ〇。
義馬　へ四人なぞろのを見て、ちょっとばかり見当はずれの演劇論だったなあ……
　　よーし、それでは新選組も合格ーッ〇。

土方　四人
ポチ　土方
四人　1四人
　　2平助
義馬　3義馬

エキストラ　お目出度うございまーす。（ハト、拍手）
志願者達　いやー良かったでねあ（ハト、ガヤガヤ）
竜馬　ねえ　で、お芝居はいつ始めるの？、
竜馬　どこでっ、
竜馬　都大路で街頭ロケイションです
用　か、々、金は
竜馬　慌てるな経ってなうだ。では諸君、あちらで衣裳小道具等を用意したまえ
志願者達　へーい。
竜馬　ジョンちゃんたち、発声練習や柔軟運動を教えてやんなさい。
エキストラ　ハーイ、こちらへどーぞ
竜馬　声出しとけよ、声。

（ハト、皆さんそれぞれに発声や活舌をしながら、退場。ヌ台に残る勤皇派三人。）

竜馬　フー、これで、あとは松陰の脚本だけだ、
平蔵　でも大丈夫でしょうか、新選組が混じってらや大っぴら勤皇派賛映画という訳にはいかんでしょう。（訳）
松陰二人　それなの御安心、さっそく書きかえてまする、
松陰二人　エ？、
松陰二人　佐幕派の残虐非道ぶりを逆利用するんです、題して〝新選組残酷物語〟成程。
竜馬　これで革命と情宜の一石二鳥だは、見てろ、もうすぐ都は火の海だ、
松陰　ええ、京都中の浪士を組織しときました、万が一失敗しても我々はフィルムをもってトンズラすればよい

平賀　ココつつ、トンズラな、フフフフ――ピッタフェイス。

（照明、急速に落ちる。闇の中で顔とチャーリーの声。）

顔　な、何だって、今言ったことは本当なのか？。

チャ　間違いありません。

（ト、別の場所にスポットで浮び上る二人。）

顔　秋ひなんだな、そうか、人斬り娯楽映画ってのは真赤なウソでは実は革命情宣なんだって。

チャ　ええ、しかも都大路では撮映はガモフラージュ、大暴動の陽動作戦。

顔　暴動？

チャ　勤皇派の一斉決起です。御所を火の海に包み、幾に乗じて天子様を連れ出す。

顔　くそ、謀られた。

チャ　浪士達はすでに街を取りまいています。京都は風前の灯だ

顔　京都なんてどうでもいいや、あいつらに逃げられたらー　それに総司の身がヤバイ、よし、あたしらも行こう○。

チャ　ハイ。

（照明アウト、別の場所に浮び上る新選組。三人、西の空を見上げている。）

3土方　――沈む夕陽を見ていると、想い出すなあ……。

2近藤　――京に出たての頃を……？

1土方　多摩の土ぼっぷち――ケンカに明け暮れてた少年時代……なあ近藤さん、俺にとっ

4

て剣とは一体何だったろう

2近藤　―名刀虎徹の血糊も錆びた。分らん。

土方　―あんたも昔は俺以上に慕われまわって、そたじゃないな、もう卒業ですなっ、

近藤　燃えたぎる血潮、血しぶきにまみれた青春時代、ね、君の剣もそんな青春の象徴じゃないかね、

土方　ふふふ、二キビじゃありませよ、それに俺には野望がある、

近藤　新選組、ないっ、

土方　酔け散るようなギラギラ……

近藤　ふうん、ああ、陽が沈んでいく――

土方　そしてまた昇り、再びギラギラの夢の日々――三つ星なぼんのり輝き出した

近藤　新選組の青春の尾っぽだったのかな（口笛で〝四季ヶ原〟を）

土方　銀河が橋をかけ始める、昼には昼の、夜には夜の輝きな――ひくくたれた頭をあげて、白刃の舞う枯野の涯に、石となった僕の屋――総司ッ。おまえ……。

（ハモ、沖田、いつの間にか近藤に合せて口笛を吹いている。）

沖田　（口笛をとめ、ニコリとうなづく）

沖田　――いつならだべ？

土方　さあ、――最後についてみたら――もうすぐ輝き出すんですがね、僕の五等星エっ？

沖田　口笛な吹口まるようにはりました。人な斬れるんです。今宵の空には刃な吸う血をしたたらせた赤色巨星が光るでしょう、ゴホゴホゴホ。

二人　オイ、大丈夫かっ、

沖田　熱なあるんでず、微熱な少々、でも快い程度に。さっと口笛を吹いたならでしょう。微熱はいろ色はものを見せてくれまず、勲章の世界、虹の宝物、七色の世間や頽風の

航海日誌、ぞして口笛と血の夢も三（カを投ぎこ）後の口笛は三十七度五分のメロディー♡。熱に浮かされた口笛なんだ♡。ゴホゴホゴホ♡。

二人　総司、どうした♡。

神田　へーオ錯乱ゴホッ、山南さん、ゴホ、山南さんゴホゴホ♡。

二人　しっかりしろ、総司♡。

神田　ゴホゴホゴホゴホゴホッ♡。

（ト、その時おそくカの時はやく雷鳴のようなE、松陰の声。又台全体明るくなる。ダンダラ羽織の竜馬たち。）

松陰　公来た、完成だッ♡。

竜馬　ようしでやした♡。役者どもは衣裳をつけろ、カメラを回せ源内、東方ども準備はよいな♡。

全員　イエッサー♡。

竜馬　音は、音はないな、音楽が欲しい、

源内　ハ、ここに（ト、出す。）

竜馬　何だそれば♡。

源内　私が発明しました〝空桶〟です♡。

（フタを空けると〝剣撃ロック・テーマ〟）

5竜馬　準備完了オールライト♡。レディアクション、フィルムスタート♡。都大路へ繰り出せーッ♡。人斬り娯楽アクションのクランクインだあ♡。（ト、台本を撒き散す。）

1全員　イエッサー♡。

（ト、照明変化、舞台装置明転してゆく。その間でチャンバラ。遠舞って、ここは――。）

S1・鴨のテロ（千生、芹沢の愛妾）

（音楽。襖に忍び寄る土方、近藤。襖の向こうより芹沢の声、）

芹沢　誰だ、曲者め名を名のれ。

二人　新選組、名はない、

芹沢　何、拙者を新選組局長芹沢鴨と知っての振舞いか

土方　黙れ、畜生なぞ局長ではない、勝手な金策、訴訟他数々の士道に背く所業により天誅を加える。

芹沢　何ヨッ。

（ト、襖開いて女と寝ていた芹沢飛び出す。襖ごしに女と布団。）

土近　死ね芹沢、死ね元。

芹女　ギャーッ、ギャーッ。

（ト、二人、芹沢と女をメッタ斬り。音楽変って群集なだれこみ、チャンバラ。遠舞って、ここは――。）

S2・池田屋の変

（音楽。襖の前に近藤、沖田、数人の新選組）

近藤　遅い、副長は何をしているんだ。浪士達が池田屋に入って、もう半時だ
新1　局長、時間なありすぎんの。
新2　早くしないと感づかれますぞ。
新3　局長、斬り込みましょう。
近藤　ウーム、よし。突撃ーッ。
一同　オーッ。

（襖、飛んで中から浪士4～5人、数陣。突然ストップ。モーション）

新1　おい、池田さんは新選組一番隊々長は何処だ。
新2　あ、池田さんないねい。
新3　一番隊々長な消えた。
新1　池田さーん。
新2　隊長ー。
全員　池田さーん、池田さーん、オキター、オキロ、オキタッ、オキターッ。

（全員で首のように池田の名をぬんでいる。突然の爆発音、銃声音と、全員バタバタ。音楽変化。襖の破壊かできず、ーここは――）

S3・函館、五稜郭

（襖に囲まれた中央にいつの間にな立つ土方、周りには官軍兵士――フスマの黒子たち、）

7
2面1　誰だ、名をなのれ。
土方

ここは真宮寺本部だ、通行はできん。
――その参謀本部に用がある。
とは味方？　明治政府に何の用だ？
用？　用なら、サララララ斬り込むぞ。
サニー？　真様御覚悟の者か？
なんだのれ？
誰だお前は？
名を名のれ、お前は誰だッ？
お前は新選組副長、土方歳三？
サニッ？
これは俺の真者のギラギラだッ？
ウロー？

（土方、取りむかえる。抜き、数十名続く中、）

土方　新選組、副長、土方、歳三とおる。

（土方、荒れた時間、真様変化、複数数、つ台前に出る、その前をチャンバラおいし走り去る数人の新選組、人去って、新選組、真ろへ、ここは――）

S4、東京、悲鳴橋

（真様、複1ろの校の前に神田、真ていう神田、そばに姉。できればまわりにホタル。）

神田　――七月半ばの蒸れも何ものいく夜人は賑り減びし、コホコホ（空咳）。今日は

一般と対抗の組いなさい。コホコホコホ、空咳しなでまじん、もうすぐ死ぬんでしょうか。どこかで大砲を撃ってますね、――名のたぎつ飛瀑の底の淵にかも似たるひと世を遁さて遊ぶ、！姉さん、ホタルだ、垣根越しに空一面、鬼火のよう甘蜜の遊泳飛行です。――姉さん、何をメソメソ泣いてるんですか、姉さんッ、何か言つて下さい、姉さん、姉さんッ。

（ト、姉、起直ると、藤だ）

藤　――！　姉さん！

神田　藤。

藤　神田の国で死時一緒はさせたがいっ、

神田　藤も出来してたのか

藤　南無さきさきまに竜宮城を散歩したはら次は南海の楽園に足をのばそう

神田　うん

藤　ホラ、（神田の手をとり腹へあてる）

神田　熱いや。

藤　あたしの体温はいつもお前といっしょ。熱病の処女航海へ一緒に進水式だよ

神田　うん――一寸待って、こんなの台本にないぞ

藤　あたしとまたくないのかい？

神田　行きたい、行きたいよ藤

藤　よし、でもその前にはお前一つだけやらなきゃいけないことがあるよ。

神田　何でもします先生

？藤　力は？

？神田　へ出して）肌身離さぬ菊一文字。

？藤　よし、それで双本と吉田を殺せ、それから海の底でハネムーンだ

○沖田（×投こうとする）「顔？
三「顔、総司、行け？」
一沖田「――（突然）裏のお庭の梅の木の木陰に、いつでも僕を睨んでいる奴がいる。猫だ。黒猫の目だ？。姉さん剣を呉れ。あいつを、あいつを殺さなきゃ、（×投いて斬ろうとする）姉さんダメです、斬れません、今日も黒猫が斬れません？。
「顔　総司――ッ？。

（ト、音楽変化、その時ヂャンバラと総司たち雪れ込んでくる、）

司馬「カーット――ッ？。誰だ！こんなシーンをでっち上げた奴は
松「顔　こんなの台本にないぞ、時間が狂っとる、書き直えじゃ、台本書き加（×）えじゃーっ？。

（突然？庭音楽。視線。て、ここは――）

S5、公武合体（×朝幕の握手）

（徳川家茂と和宮、及びできれば宮女たち数名、それらしい格好で出てくる。一寸した儀式めいた動きの後、）

和宮「公？。
家茂「武？。
和宮「ぐわったい？。（ト、合体する、）

（ト、スタジオでストップモーションがった顔、叫ぶ、）

お父さん、お母さん。（ト、思わず号る。）

（ト、向き、家茂、変如顔をおさえつける、隠されてた顔な顕れる、竜馬と松陰だ。）

竜馬　はきったね鯨、
鯨　あ、お前ら。
松陰　結、おせい、もうお終いだ、
鯨　死と縁とねえわ。
松陰　初心しろ命をもらおうとはきわん、
竜馬　やなてこの船は火に包まれる、我々は天子様を頂戴するんだ、お前もやなて持ち駒の一つとして使ってやる、ぐわっはっは
鯨　そんなこと知らない、離せ、離さねえな。

（ト、その時、衝撃。また大きな雪崩れっこんでくる、ゴ台場乱）

松陰　うわっ、待て、待まれ。
竜馬　鯨ばー討ち止だ、引け、引かんかーッ。
松陰　チャンバラな暴走しやがった。

（ト、そのスキに逃げる鯨、追う二人。鎖、舞って、ここは――）

S6、山南殺し（近江の宿）

31

（宿泊。縁の前に座っている、沖田と山南、）

2山南　意外だったな迫手な君だったとは
3沖田　山南先生、どうしても君を脱したいのなら刀をお抜き下さい、私はここで切られます。
1山南　覚悟は、もう出来ているよ――。
沖田　――そうですね……、では……（ト、立ち上り、徐に首をハネようとする）
山南　（突然）〝お庭の椿殺な白い花をつけ始めました、今日は朝から何をするにつけても君のことを思い浮べてしまいます〟（ト、日記を出す）
沖田　あっそれは……？
山南　憶えてますね沖田君、二人で交した懐しい恋の交換日記？。
沖田　僕も持ってます、それは大事に、（出す）
山南　〝昨日あんな別れ方をしてしまったのでゆうべは悲しくて寝られませんでした、でも夜空のお月様をながめていると、きっと今頃君も同じお月さまを見ているんだなとなぐさめられ、
沖田　（辛そうに）――これも役目です……死ね山南――ッ？（斬？）
山南　ギャーッ？。

（音楽照明変化。瞬一瞬間き、二人その中へ、沖田、山南をメッタ斬り、）

沖田　死ね、死ねッ、死ねーッ？。（襖から出、口笛を吹こうとする）スーッ、スーッ、スーッ、あ、あ、あ、スーッ、うわッあ？。（フラフラ）

（ト、近藤、土方、飛びこんでくる。）

近藤　総司ッ？。
沖田　うわッ山南、スーッ、山南さん？。スーッ、うわあ、あ、（完全な錯乱状態）
土方　もういいヤメロ総司？。

近衛　想い出すんじゃない、忘れるんだ、忘れるんだよ総司。
土方　総司、これは陰謀だ、この映画は新選組に対する陰謀だぁ。
近衛　土方君逃げよう、総司を連れて逃げよう。
声　もう遅い。

（ヘド、溺殺って、南馬、松陰、平蔵、ト場。音楽アウト。明るくなる。）

南馬　わかりなぬ、これは製菊映画。新選組残酷物語だあ
土方　すると御様らは
松陰　その通り、我々は
三人　勤皇派だ。
土方　くそッ、宿敵にのせられた、貧乏暮しな情ない。
松陰　ホホホホ、今に始まったことじゃないわ、私のあげた辻斬りの仕事だってそうよ、
近藤　佐幕派じゃなかったのよ。
松陰　勤皇派の中堅幹部でした
土方　な、なんということだ。
南馬　総て自の楽りね、映画も全部このフィルムに収ってるわ
近藤　あ、おんまりだ、副長。
土方　くそッ、へ焼くしフィルムごと三途の川を渡れ。
南馬　うろたえるな無思想な無産者階級奴ッ。
平蔵　おい、差別だぞ。
南馬　横うものな差別は楽しい。開け、京の都は我々の手中にある。完全包囲だッ
土方　それな何うした、俺は成うだけだ。

3
1　（ヘド、三人、一騎斬りかかる体勢）

斗平「歴史はこの馬鹿供に何をさせようというのだろう（ト、開けた棚から銃）飛び道具だ♡。コロンブス語で言えばジスイズザピストル（セ・ル・ピストレ）ムム、宝だぞ
辻「時代なった剣術など時代と供に年貢を収めろッ♡。（画て♡。）
沖田「コホコホ、ひ、平賀しえんしえ……♡。
平賀「う、沖田君、そこをどきなさい
沖田「しえ、しえんしえ、黄金の塔は……何処
平賀「何してる、早く画たんな♡。
沖田「ひ、光輝く世界な見えません、ああ、
平賀「タ、タメだ、君を画てない♡。
沖田「えーい退け、たい♡。（ト、ひ、たくり）地獄へ落ちろ少年ッ♡。（画つ）

（ト、発砲一発。照明変化。沖田、一瞬、SM、ヘストップモーション）

平賀「とても悲しそうにン、シェンシェくん……
沖田「ダメダメくんへ♡。）
平賀「蝶は、蝶にぃ、なれまぁ……せん……♡。（ト、什れる。）
沖田「総司♡。（駆け寄って受けとめ）
平賀「画ァ画ァ、あんまりだよォ♡。馬鹿ァ
沖田「ソオシ♡。何故死ぬんだー♡。（泣く）
平賀「ヘシリアス付貴囲気から突然）――あれ、変だな？死ねないぞ。あ、これだあ、（陶器から弾丸のついた磁石）
沖田「く、鉄に救われた。（ホッ）
平賀「よかったあ、うれあ、（抜し泣き）

松陰　ゴキヌリのようにしぶといわね〇。もー度死にな〇。（三発連つ）
土方　（磁石で受け）ぶあかめ。もうそんなもの通用するか
三人　く、くそお〇。
竜馬　さあし、刃には刃だ〇。（剣を投く）
土方　そんなへっぴり腰で刀を振れるかな
竜馬　百姓剣法よりはマシだ
近藤　天然理心流免許皆伝だけ甘く見るなよ
平助　お前、免許はもらったのか
竜馬　神統無念流〇。だな路上で投くのは初めてだ
平助　役免なあ
竜馬　お前はどうなんだ
平助　柳生新陰流免許取り立てだ〇。（ト・出した手に〝初心者マーク〟）
土方　ド素人どもに刀口の怖さを教えてやれ〇。
近藤　オウ〇。だなどの前にフィルムだ〇。
土方　馬鹿言え
近藤　素直に出さんと死ぬ苦しみな増すぞ
松陰　これは生命線さ、渡せるもんですな
土方　勉強張る気だな、寄こせ〇。
竜馬　名々方、こいつら口で言っても分らんようだ、明確な意志表示をしてやれ、それーッ〇。
平助　イヤヽン、イヤヽン、イヤヽン
土方　勘忍袋の緒な切れた〇。
エ近　でやーッ（ト・斬りなるヽ）
松平　シェヽッ、シェヽッ〇。（逃げる）
5　ま、待て〇。分った、渡そう
竜馬　竜馬〇。
3　竜馬
松陰

と竜馬　どの代り命は助けてくれ
3近藤　よし、こっちへ投げろ
1竜馬　どーぞ（ポン）
土方　よおし、これで心おきなく——
松陰　心おきなく？
土方　お前らを殺せる
松竜　嘘つきー？
二人　死ねーッ？（斬りなぐるなぐうわッ？。うーむッ（剣が右ろに引っ張られる）

（ト、いつの間にかいなくなってた平賀、右ろなら馬鹿でない磁石をもって、ト場。）

平賀　どおだあ？。剣客封じの新兵器だあ？。
二人　うーむ、うーむ？。

（ト、引っ張り合う音ども。そこへ突然、爆発音、業火の音な流れ出ず）

竜馬　おお、決起な始った、都の滅びる音だ、見ろ、火の手な上る、うわっはっはっはっ？。
声　残念だったな竜馬？。

（ト、鯨、ト場）

油田　くぐう？。ゲホゴホ？。
竜松　鯨
松陰　残念ことどういうことよ
鯨　待機していた勤皇派は所司代の横槍にあって散り散りさ

亀馬　お前の仕業な、馬鹿な、そんなことしても歴史は変らんぞ
鯨　これでも時代の子さ。そんなこと百も承知よ。熱事だったかい総司。
沖田　鯨……行こうよ、僕もうイヤダ、早く海の底へ行きたいよ……ここは熱い、熱すぎるんだ。
鯨　も少し、も少しよ、目をつぶってなさい、恋のメロディーを想い出して。
沖田　うん……目をつぶる～
鯨　朝風が火照った体を心地よく撫でてくれる。目をつぶって耳を澄ませば前とあたしは手をいつまでも海のさざ。口笛もなろやかに鯨な蝋に恋を囁くよ
平賀　恋？恋だと笑わせるなの。鯨に恋が出来てたまるか
鯨　ハ何故本当に何故出来ない
平賀　鯨ってのは哺乳類なんだぞ、鯉や鮒からは仲間はずれにされるんだ
沖田　シェ、シェ、シェ、シェーン
鯨　総司、馬鹿には構うな、あたしと行こう
平賀　沖田君、だまされてるんだ。黄金の世界が待ってるぞ、脱皮するんだ、一緒に夢を見よう。
沖田　シェ、シェーン、風心ません。暗すぎます。暗くて熱すぎるんです……ヌホヌホ
鯨　自をつぶるんだ、耳をすませの。
平賀　沖田君の。
（ベト、その時、鋭声一発。平賀ふっとぶ。チャーリー、ピストル片手に、ト場。）
高松　平賀、ヒラなッの。
（不仏陀）　死んでるの。
こそ泥　誰だお前はの。
（公儀隠密、蒲井の大だめ。）

8藤　チャリーお前…
3チャ　その男は幕府のお尋ね者である
1松陰　罪状は？
チャ　詳しくは白紙辞典を繙け
松陰　平蔵君にどんな罪なあったんですな？
竜馬　江戸じゃ大久保あたりで整形外科をやってたそうだな
藤　その男を殺すためにうちで飼っていたのか
チャ　第二の目的は勤皇派の動きを探ること
竜松　ナニ？
チャ　そして第三の目的、それはー
高杉藤　それは？
チャ　お前を消すことだ。（ダーン）
藤　うわッ。（ト、胸をおさえる。）
チャ　公武合体政策は失敗だ、死産した作戦に落し児は要らないの。死ねーッ。ぐわッ。

（ト、引き金を引こうとした瞬間、ヨロリと立った沖田、チャーリーを斬る。）

全員　沖田。

（ト、一瞬だけヲ台脱しい位に輝く。）

沖田　藤…。ヌー、ヌーッ、要来る。

（ト、その時、業火の音、激しく高まる。）

意馬　図向きが変った。ここに長居はヤバイ法、他人の悲劇に構うは。

（ハト、そのスキをついて近衛の手からフィルムを奪いとる。松陰）

近衛　うわ。
松陰　逃げろう坂本
意馬　でなした、これを持って新撰芸を直しだあ。
ラ近　待て。

（ハト、意馬、松陰、走り去る。土方、近衛、一瞬追おうとするが止まり）

土近　沖田。

（又台中央では、ストップ、モーションのまま見つめ合ってる鯨と沖田。業火の音どんどん高まってゆく中、照明ゆっくりと落ちてゆく。
闇の中で音が流れる。かくて――）

――終幕です。

舞台：始まりの街。同じ姿勢のまま立っている鮫と神田。
周りには様々な人々がざわめき合っている。あるいは
何かしている……

どこからともなく聞こえる時間。それは。もしかしたら君の声。
ああ、自分は消えてゆく。

神田　ここはどこだ？　ネオ・コンドルシティ？
鮫　オレンジ鳩カラー羽毛色ナクナッタ頃。街ノ名前カ全部変ッテ、カヨ着シタ人ナスッカリ若
　ヨ消シタ。ズット先――
神田　そうやって僕はおいてけぼりだ……。
鮫　御免ヨ。血ヲ止メラレナイんだ。熱ガ下ガッテク。今日ドコマデ出来ルカ――
神田　できるよ、僕は
鮫　分るんだ。あたしたちこうしていてもでんでん体温ヲ引き離されてゆく。お前にはだ
　んごことあるんだろ？
神田　うん。でも――
鮫　よくないよ男のヨな現実ばかり見るのは。
神田　はい。
鮫　先に、次の時代で待ってるよ。きっと会えるだろう。でも、その時も余り長くは一緒に
　居られない。
神田　へつはうはとうに心はいつもそうなんだね。前の時だって……。
　――ふふふ、そうかもしれないね？

○○　鮫　それから先はあたしにも分らない。ウッ○。――でも約束するわ、またニ人で恋をしようぜ、今度は口喧嘩のうめえにな。

北田　うん○。

鮫　今日も中々波の高い所へ

鮫　へえあ、今日最後の船出日誌だ。追い風に帆を張って逆巻く回潮に乗り出すわけだ。船の高鳴りに新もくバ、肌もほてうさ熱を上げるーす。北田くうん――

北田　熱があるんです　微熱が少々　でも快い程度に。三十七度五分のメロディーに回るわけだが、布団の中で世界一周。へ高い所へ　南海の楽園から南国地帯を動かして、月夜の海原をひと泳ぎ――

鮫　ウッ　ウッ○。へんなうずくまる。〉

北田　鮫○。

鮫　続けて

北田　月夜の海原からウンウンの巻きおわり、南回帰線で一休み。メシの葉陰で見る夢幻郷の国のおつぎ市場。ラクダの脳味噌が凱旋将軍が眠っています。水泡ごしに目をやれば　ホラ、虹と銀河が天駆ける――風に舞い上れオタマジャクシ、熱にうなされた僕の口唇な、へえあ、熱の花を吹雪かせるーす○。

北田　鮫　ソラシ○。

北田　ネエ――コンドハ、イツ？

鮫　百三十余年ヲヒトマタギ

北田　――約束ハ　ドコデ？

鮫　コノ世ノ涯ノ海ノ色デ○。

ハニー、見つめ合う。——照明落ち。
音楽。
〝鯨の唄 ——恋の晴海日誌〟
より
恋のはじめはいつも何かしらいたいものじゃない？
泳げてごらんと勇気出して恋の玉手箱
開けりゃこの高鳴りが恋か鯨か？
なぜあの人ばかり見ただけで笑っているのだけ
何も教えちゃくれないさ
月夜の浜辺に座り サンゴの首飾りの二人
竜宮城がきっと ハニィムウン クルッジング
海の底で 恋を語る 鯨とオメガ
遥白に 鯨と知田 見つめ合う影が 浮び上る ——ここはどこでも
どこか遠く 狂乱吹の鳴う光と修羅の彼方も
ロックのメロディーな駆けのぼってゆく——。
（ ）
エンド ——1980.07.00.00.00 松竹大船 喜劇！

十日劇場'80·02 公演用台本

剣撃ロック・恋は口笛のように

・CUTTING STAFF
I·GOTO/H·KAWAGUCHI/
K·KUMIKO
・発行/十日劇場プレスクリエイション